NEW INTRANUCLEAR RECEPTOR PROTEIN, GENE AND ITS USE

Patent Number:

JP11127872

Publication date:

1999-05-18

Inventor(s):

YAMAMOTO JUN; SAITO YUTAKA: NAITO TAKAYUKI

Applicant(s)::

JAPAN TOBACCO INC

Application

Number:

JP19980224172 19980807

Priority Number(s):

IPC Classification: C12N15/09; C07K14/72; C07K16/28; C12N1/21; C12P21/02; C12Q1/68;

G01N33/53 : G01N33/566

EC Classification:

Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide the subject new intranuclear receptor protein having a specific amino acid sequence, capable of being bound to lipophilic hormone to express various physiological activities, and useful as a material leading to the development of medicines and the diagnoses and treatments of diseases, and the like.

SOLUTION: This new intranuclear receptor protein contains an amino acid sequence of formula I, II or III or the substantially same amino acid sequence, can be bound to lipophilic hormones passing through cell membranes to express various physiological activities, and is useful as a material leading to the developments of medicines and the diagnoses and treatments of diseases. The intranuclear receptor protein is obtained by screening a human adult liver cDNA library with the zinc finger of a balloonfish intranuclear receptor cDNA as a probe, inserting a gene encoding a human intranuclear receptor obtained from a positive clone into a vector, transducing the obtained recombined vector into a host cell and subsequently culturing the transformant.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

(19) 日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出顧公開番号

特開平11-127872

(43)公開日 平成11年(1999)5月18日

(51) Int.Cl. ⁸	識別記号	FI
C 1 2 N 15/09	ZNA	C 1 2 N 15/00 Z NAA
C 0 7 K 14/72		C 0 7 K 14/72
16/28		16/28
C 1 2 N 1/21		C 1 2 N 1/21
C 1 2 P 21/02		C 1 2 P 21/02 C
		審査請求 未請求 請求項の数27 OL (全 38 頁) 最終頁に続く
(21)出顧番号	特蘭平10-224172	(71) 出願人 000004569
		日本たばこ産業株式会社
(22)出顧日	平成10年(1998)8月7日	東京都港区虎ノ門二丁目 2 番 1 号
		(72) 発明者 山本 純
(31)優先権主張番号	特惠平9-230335	神奈川県横浜市金沢区福浦1丁目13-2
(32)優先日	平9 (1997) 8 月11日	日本たばこ産業株式会社医薬探察研究所内
(33)優先権主張国	日本(JP)	(72) 発明者 斎藤 豊
		神奈川県横浜市金沢区福浦1丁目13-2
		日本たばこ産業株式会社医薬探索研究所内
		(72)発明者 内藤 隆之
		神奈川県横浜市金沢区福浦1丁目13-2
		日本たばこ産業株式会社医薬探索研究所内
		(74)代理人 弁理士 大東 輝雄

(54) 【発明の名称】 新規核内レセプター蛋白質、遺伝子及びその用途

(57)【要約】

【課題】 本発明は、ヒト核内レセプター蛋白質、該蛋 白質をコードする新規な遺伝子を提供する。

【解決手段】本発明によって、ヒト核内レセプター蛋白 質、該蛋白質をコードする遺伝子、該遺伝子を含有する ベクター並びに形質転換体、該蛋白質のアゴニスト並び にアンタゴニストのスクリーニング方法、該遺伝子より デザインされるプローブ、プライマー、アンチセンス遺 伝子並びにヒト核内レセプター蛋白に対する抗体が提供 された。

【特許請求の範囲】

【請求項1】 配列番号1、配列番号4または配列番号 うで表されるアミノ酸配列、または実質的に同一のアミ ノ酸配列を含むことを特徴とする核内レセプター蛋白 質

【請求項2】 配列番号1、配列番号2、配列番号3、配列番号4または配列番号5で表されるアミノ酸配列、または実質的に同一のアミノ酸配列を有する核内レセプター蛋白質。

【請求項3】 請求項1または請求項2記載の核内レセ プター蛋白質をコードする塩基配列。

【請求項4】 請求項3の塩基配列が配列番号6、配列番号7、配列番号8、配列番号9または配列番号10である塩基配列。

【請求項5】 請求項3の塩基配列が配列番号14または 配列番号15で表される塩基配列。

【請求項6】 請求項1または請求項2で表される核内 レセプター蛋白質の部分領域を含むことを特徴とするポ リペプチド。

【請求項7】 請求項6の部分領域がリガンド結合領域、DNA結合領域、ハイパーバリアブル領域から選ばれる領域であるポリペプチド。

【請求項8】 請求項6のポリペプチドをコードする塩 基配列。

【請求項9】 請求項8の塩基配列がリガンド結合領域、DNA結合領域、ハイバーバリアブル領域から選ばれる領域をコードする塩基配列。

【請求項10】 配列番号14または配列番号15で表される塩基配列の部分配列。

【請求項11】 請求項10の部分塩基配列がアンチセンスである塩基配列。

【請求項12】 核内レセプター蛋白質に作用する物質のスクリーニング法であって、請求項1または請求項2記載の核内レセプター蛋白質もしくは請求項6記載のボリペプチドに試験試料を接触させ、該核内レセプター蛋白質または該ボリペプチドの変化を測定することを特徴とする核内レセプター蛋白質に作用する物質のスクリーニング法。

【請求項13】 核内レセプター蛋白質に作用する物質のスクリーニング法であって、請求項1または請求項2記載の核内レセプター蛋白質もしくは請求項6記載のボリペプチドを発現する細胞に試験試料を接触させ、該核内レセプター蛋白質または該ボリペプチドにより発現調節を受ける他の蛋白質の発現状態を測定し、発現の強弱から該試験試料の核内レセプターに対する作用の存否を求めることを特徴とする核内レセプター蛋白質に作用する物質のスクリーニング法。

【請求項14】 核内レセプター蛋白質に作用する物質に対する拮抗物質のスクリーニング方法であって、

(1)請求項1または請求項2記載の核内レセプター蛋

白質もしくは請求項6記載のボリベプチドを発現する細胞にリガンドを接触させ、該核内レセプター蛋白質により発現調節を受ける他の蛋白質の発現状態を測定する工程、及び(2)請求項1または請求項2記載の核内レセプター蛋白質もしくは請求項6記載のボリベプチドを発現する細胞にリガンド及び試験試料を共に接触させ、該蛋白質またはボリベプチドにより発現調節を受ける他の蛋白質の発現状態を測定する工程、を含み、前記工程1及び工程2で各々求めた該他の蛋白質の発現状態との差異から試験試料の拮抗作用を求めることを特徴とする核内レセプター蛋白質に作用する物質に対する拮抗物質のスクリーニング方法。

【請求項15】 請求項12または請求項13記載の方法により選択された核内レセプター蛋白質作用物質。

【請求項16】 請求項14に記載の方法により選択された核内レセプター蛋白質に作用する物質に対する拮抗物質。

【請求項17】 請求項1または請求項2記載の蛋白質 に反応性を有する抗体または抗体の一部。

【請求項18】 請求項1、請求項2記載の核内レセプター蛋白質をコードする塩基配列または請求項5記載の塩基配列もしくはそれらに相補的な塩基配列中の少なくとも15個の連続する塩基配列からなるプローブ。

【請求項19】 請求項18記載のプローブとハイブリダイズする核内レセプターをコードする遺伝子。

【請求項20】 請求項19記載の遺伝子によりコード される核内レセプター蛋白質。

【請求項21】 請求項1または請求項2記載の核内レセプター蛋白質をコードする塩基配列または請求項5記載の塩基配列もしくはそれらに相補的な塩基配列よりデザインされるプライマー、

【請求項22】 請求項21記載のプライマーを用いて PCR法によりクローニングされた核内レセプターをコードする遺伝子。

【請求項23】 請求項22記載の遺伝子によりコード される核内レセプター蛋白質。

【請求項24】 請求項3または請求項5記載の核酸を含有する組換えベクター。

【請求項25】 請求項3または請求項5記載の核酸を含有する形質転換体。

【請求項26】 請求項8または請求項10記載の核酸を含有する組換えベクター、

【請求項27】 請求項8または請求項10記載の核酸を含有する形質転換体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、ヒト由来の核内レセプター蛋白質(以下単に核内レセプターということもある)、該核内レセプター蛋白質をコードする遺伝子、該遺伝子を含有するベクター並びに形質転換体、該核内

レセアター蛋白質に作用する物質:アゴニスト及びアンタコニスト(拮抗物質):のスクリーニング方法、該核内レセプター蛋白質をコードする遺伝子に由来するプローブ及びプライマーとしての利用、該核内レセプターのアンチセンス遺伝子並びに該核内レセプター蛋白質に対する抗体に関する。

[0002]

【従来の技術】生体内では多様な生理活性を発現する物質が生産されており、これら生理活性物質の一つとしてホルモンがある。ホルモンは、ペプチドホルモンに代表される水溶性ホルモンとステロイドホルモンや、甲状腺ホルモン、そしてビタミンAやビタミンDに代表される脂溶性のものに分類できる。これらのホルモンは生体内のある細胞内で生産され、血液中に分泌されて標的細胞へ移動する。標的細胞においてホルモンは、それぞれ特異的なレセプターと結合して生理作用を発現する。水溶性ホルモンは、細胞膜表面に存在するレセプター(膜レセプター)に結合し、脂溶性ホルモンは細胞膜を通過して一般に核に存在する細胞内レセプターと結合する。

て一般に核に存在する細胞内レセプターと結合する。 【0003】核内レセプターは2つのジンクフィンガー から構成されるDNA結合領域と、そのC末端に位置す るアルファヘリックスに富んだ脂溶性ホルモン等との結 合領域(リガンド結合領域)によって特徴づけられてい る (Cell, Vol83, 835-839 (1995))。また、DNA結 合領域の5°末端からN末端側に位置する領域はハイパ ーバリアブル領域と呼ばれ、リガンドに非依存的な転写
 促進機能を有すると考えられている(Science、 vol. 240, 889-895 (1988), J. B iol. Chem., vol 272, 539-550 (1997)),核内レセブターには、脂溶性ホルモン 等のリガンドがリガンド結合領域に結合することによ り、活性化されるものが多い。リガンドが結合すること により活性化される核内レセプターには、リガンドの結 合の有無に関わらず、そのDNA結合領域が標的とする DNAに結合しているものと、リガンドが結合すること により標的とするDNAに結合するものとがある。何れ の場合も、リガンドが結合することにより核内レセプタ ーは活性化され、標的DNAの転写を制御する。核内レ セプターが標的遺伝子に結合する形態は、核内レセプタ 一の種類によって異なり、ホモダイマーを形成して結合 する場合、ヘテロダイマーを形成して結合する場合、並 びにモノマーで結合する場合がある。これまでに脊椎動 物には核内レセプターがう0種近く存在することが明ら かにされているが、ステロイドをリガンドとする核内レ セプターは、ホモダイマーを形成すると考えられている (Cell, vol. 83, 835-839, 199 5)、一方、ヒトビタミンDレセプターやhMB67は レチノイドXレセプターとヘテロダイマーを形成する。 なお、これらの核内レセプターの多くは、リガンド、標 的遺伝子がまだ特定されていず、これまでに、例えば、

エストロンゲン依存的乳がん細胞から単離されたPS2 遺伝子やストレメシン 3遺伝子がエストロンゲンの標的 遺伝子であると考えられている。

【0004】近年、核内レセプターにより発現調節を受ける他の遺伝子(蛋白)を同定することは、各々の細胞や臓器の機能を解明することのみならず、疾患の原因を遺伝子の転写調節というレベルで解明することが可能であることから、新規な核内レセブターの探索及びその機能解析に関する研究が脚光を浴びている。

【0005】一方、核内レセプターの機能をレセプターのアンタゴニストあるいはアゴニストにより制御することで、種々疾患の治療薬を開発しようとする動きも活発化してきている。例えば、レポータージーンアッセイ等を用いたハイスループットスクリーニングにより、核内レセプターのアゴニストあるいはアンタゴニストを新たな医薬品として開発することに注目がなされてきている、

[0006]

【発明が解決しようとする課題】本発明の目的は、医薬品の開発に有用なヒト由来の新規な核内レセプターおよび該核内レセプター蛋白質をコードする遺伝子を提供することにある。また、ヒト由来の新規な核内レセプターに作用する物質(アゴニスト、アンタゴニスト)のスクリーニング方法、スクリーニングに使用する該核内遺伝子を含有するベクター並びに形質転換体を提供することにある。さらにヒト由来の核内レセプターのクローニングや診断、治療に有用な遺伝子、アンチセンス遺伝子または、抗体を提供することも目的とする。

[0007]

【課題を解決するための手段】近年、種々の核内レセプターがその構造の一部にアミノ酸配列の類似性を示すことを利用して、新規レセプターをクローニングする方法が行われるようになった。しかし、核内レセプターは発現が極めて少ない場合が多く、ヒトcDNAライブラリーから新規核内レセプターをコードするDNAを単離することは一般に困難であった。

【0008】本発明者らは、新規な核内レセプター遺伝子を単離するため、鋭意研究を重ねた。その結果、まずフグのゲノムから新規核内レセプターをクローニングし、次いでフグの核内レセプターに特徴的な構造であるジンクフィンガー領域を構成する塩基配列をもとにDNAプローブを合成し、該プローブを用いてヒト肝臓のCDNAライブラリーをスクリーニングすることにより、ヒト核内レセプターをコードする複数の新規なCDNA(hAN023およびhAN016(胎児型、成体型))の単離に成功した。

【0009】塩基配列及びアミノ酸配列の解析から、単離されたcDNAは、既知の核内レセプターに特徴的な構造であるジンクフィンガー構造 (Cell, Vol83, 835-8 39 (1995), Trends in Biochemical Sciences, Vol16,

291-296 (1991)) を有し、既知の核内レセプターと相同性を有することから核内レセプターであると推定された。

【0010】たとえば、単離されたhANO23と命名 した核内レセプターは、配列番号3に示すアミノ酸配列 の80位から146位の領域にジンクフィンガー構造を 有することからこの領域がDNA結合領域であると推定 された、この推定DNA結合領域は、ヒトビタミンDレ セプターのDNA結合領域と67.2%のアミノ酸配列 相同性を有していた。また、hANO23は肝臓と小腸 において発現が強く認められ、またステロイド結合性を 有していた。これらのことから、核内レセプターhAN 023は、ステロイドをリガンドの1つとする核内レセ プターであり、肝機能の制御に関与している可能性や、 肝臓や小腸で発現していることからコレステロール代謝 を中心とする脂質代謝の制御に関与している可能性が示 **唆される。hANO16 (胎児型)及びhANO16** (成体型) のDNA結合領域は共にラットα-フェトプ ロテイン転写因子のDNA結合領域と93. 9%のアミ ノ酸配列相同性を有することが認められた。 ラットαー フェトプロテインは、肝臓の発生やガン化に関与すると されている。したがって、hANO16は、例えば細胞 のガン化及び/または肝機能の制御に関与している可能 性が示唆される。

【0011】従って、本発明の核内レセプターをコード する遺伝子、蛋白質若しくはそれらの部分領域は、該核 内レセプターの機能が直接的あるいは間接的に関与する 病的症状の解明や疾患の予防並びに治療のための医薬品 開発に極めて有用である。

【0012】すなわち、本発明は、下記の核酸、遺伝子、蛋白質、組換えベクター、形質転換体、抗体、スクリーニング方法、プローブ、プライマー、アンチセンス遺伝子等を初めて提供するものであり、詳しくは下記(1)乃至(27)に示すとおりである。

【0013】(1) 配列番号1、配列番号4または配列番号うで表されるアミノ酸配列、または実質的に同一のアミノ酸配列を含むことを特徴とする核内レセプター蛋白質。

- (2) 配列番号1、配列番号2、配列番号3、配列番号4または配列番号5で表されるアミノ酸配列、または 実質的に同一のアミノ酸配列を有する核内レセプター蛋白質。
- (3) 前記(1)または(2)記載の核内レセプター 蛋白質をコードする塩基配列。
- (4) 前記(3)の塩基配列が配列番号6、配列番号7、配列番号8、配列番号9または配列番号10である塩基配列。
- (5) 前記(3)の塩基配列が配列番号14または配列番号15で表される塩基配列。
- (6) 前記(1)または(2)で表される核内レセプ

- ター蛋白質の部分領域を含むことを特徴とするボリペプ チド
- (7) 前記(6)の部分領域がリガンド結合領域、DNA結合領域、ハイパーバリアブル領域から選ばれる領域であるポリペプチド。
- (8) 前記(6)のポリペプチドをコードする塩基配列。
- (9) 前記(8)の塩基配列がリガンド結合領域、DNA結合領域、ハイパーバリアブル領域から選ばれる領域をコードする塩基配列。
- (10) 配列番号 I 4または配列番号 I うで表される 塩基配列の部分配列。
- (11) 前記(10)の部分塩基配列がアンチセンスである塩基配列。
- (12) 核内レセプター蛋白質に作用する物質のスクリーニング法であって、前記(1)または(2)記載の核内レセプター蛋白質もしくは前記(6)記載のポリペプチドに試験試料を接触させ、該核内レセプター蛋白質または該ポリペプチドの変化を測定することを特徴とする核内レセプター蛋白質に作用する物質のスクリーニング法。
- (13) 核内レセプター蛋白質に作用する物質のスクリーニング法であって、前記(1)または(2)記載の核内レセプター蛋白質もしくは前記(6)記載のポリペプチドを発現する細胞に試験試料を接触させ、該核内レセプター蛋白質または該ポリペプチドにより発現調節を受ける他の蛋白質の発現状態を測定し、発現の強弱から該試験試料の核内レセプターに対する作用の存否を求めることを特徴とする核内レセプター蛋白質に作用する物質のスクリーニング法。
- (14) 核内レセプター蛋白質に作用する物質(リガンド)に対する拮抗物質のスクリーニング方法であって、(イ)前記(1)または(2)記載の核内レセプター蛋白質もしくは前記(6)記載のボリペプチドを発現する細胞にリガンドを接触させ、該核内レセプター蛋白質により発現調節を受ける他の蛋白質の発現状態を測定する工程、及び(ロ)前記(1)または(2)記載のボリペプチドを発現する細胞にリガンド及び試験試料を共に接触させ、該蛋白質またはボリペプチドにより発現調節を受ける他の蛋白質の発現状態を測定する工程、を含み、前記工程1及び工程2で各々求めた該他の蛋白質の発現状態を測定する工程、を含み、前記工程1及び工程2で各々求めた該他の蛋白質の発現状態を測定することを特徴
- (15) 前記(12)または前記(13)記載の方法 により選択された作用物質。

とするリガンドのスクリーニング方法。

- (16) 前記(14)に記載の方法により選択された 拮抗物質。
- (17) 前記(1)または(2)記載の蛋白質に反応性を有する抗体または抗体の一部、

(18) 前記(1)または(2)記載の核内レセアター蛋白質をコードする塩基配列または前記(5)に記載の塩基配列もしくはそれらに相補的な塩基配列中の少なくとも15個の連続する塩基配列からなるプローブ。

(19) 前記(18)記載のプローブとハイブリダイズする核内レセプターをコードする遺伝子。

(20) 前記(19)記載の遺伝子によりコードされる核内レセプター蛋白質。

(21) 前記(1)または(2)記載の核内レセプター蛋白質をコードする塩基配列または前記(5)に記載の塩基配列もしくはそれらに相補的な塩基配列よりデザインされるプライマー。

(22) 前記(21)記載のプライマーを用いてPC R法によりクローニングされた核内レセプターをコード する遺伝子。

(23) 前記(22)記載の遺伝子によりコードされる核内レセプター蛋白質。

(24) 前記(3)または前記(5)記載の核酸を含 有する組換えベクター。

(25) 前記(3)または前記(5)記載記載の核酸を含有する形質転換体。

(26) 前記(8)または前記(10)記載の核酸を 含有する組換えベクター。

(27) 前記(8)または前記(10)記載の核酸を 含有する形質転換体。

【0014】「実質的に同一のアミノ酸配列」の定義 一般に生理活性を有する蛋白質のアミノ酸配列が多少変 更された場合、例えば、該アミノ酸配列中の1または複 数のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加された場合でも 該蛋白質の生理活性が維持される場合があることは周知 の事実である。したがって、本明細書でいう「実質的に 同一のアミノ酸配列」とは、配列番号1からうに示され るアミノ酸配列と実質的に同等の生物活性が保持される 限り、該配列中の1または複数のアミノ酸が欠失、置換 もしくは付加されたヒト核内レセプター蛋白質も本発明 の範囲に含まれることを意味する、好ましくは、配列番 号1からうで表される配列中の1個以上20個以下、好 ましくは1個以上10個以下、さらに好ましくは1個以 上う個以下のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加された ヒト核内レセプター蛋白質である。より好ましくは、配 列番号1からうで表される配列中の1個以上20個以 下、好ましくは1個以上10個以下、さらに好ましくは 1個以上5個以下のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加 された、脂溶性ホルモンと結合するヒト核内レセプター 蛋白質であり、さらにより好ましくは、(1)配列番号 1から配列番号3で表される配列中の1個以上20個以 下、好ましくは1個以上10個以下、さらに好ましくは 1個以上5個以下のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加 された。ステロイドと結合するヒト核内レセプター蛋白 質」(2)配列番号4または配列番号うで表される配列 中の1個以上20個以下、好ましくは1個以上10個以下、さらに好ましくは1個以上5個以下のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加された。αーフェトプロテインを1つの標的遺伝子とするヒト核内レセプター蛋白質、である

【0015】アミノ酸の欠失、置換もしくは付加による変異体は、保存的に置換された配列を含んでいてもよい。これは、特定のアミノ酸残基が類似の物理化学的特徴を有する残基によって置き換えられていてもよいことを意味している。保存的置換の非限定的な例には、IIe、Val. LeuまたはAla相互の置換のような脂肪族鎖含有アミノ酸残基の間の置換、あるいはLysとArgのような極性基の置換が含まれる。

【0016】アミノ酸の欠失、置換もしくは付加による 変異体は、例えば、それをコードする遺伝子に周知技術 である部位特異的変異誘発(例えば、Nucl. Aid Research, vol. 10, No. 20, 64 87-6500、1992)をすることにより得ること ができる。都位特異的変異誘発は、例えば、所望の変異 である特定の変異を受けるべき一本鎖ファージDNAに 相補的で一部変異を含む合成オリゴヌクレオチドプライ マーを用いて行うことができる。すなわち、プライマー として前記合成オリゴヌクレオチドを用いてファージに 相補的な鎖を合成させ、得られた二重鎖DNAで宿主細 菌を形質転換する。形質転換された宿主を寒天にプレー トし、プラークを形成させる。理論的には50%のプラ ークが変異を有し、残りの50%が元の配列を有する。 得られたプラークを、変異を有するDNAとはハイブリ ッドを形成するが元の鎖とはハイブリッドを形成しない 条件において、ラベルされた合成プローブとハイブリッ ドを形成させ、変異体を得る。

【0017】なお、アミノ酸配列の欠失、置換もしくは付加を行う方法としては、前記の部位特異的変異誘発のほかにも、遺伝子を変異原で処理する方法あるいは遺伝子を制限酵素で開裂し、選択した遺伝子断片を除去、付加または置換し、ついで連結する方法もある。

【0018】また、本発明の核内レセプターをコードする核酸については、1つのアミノ酸をコードするコドンは複数存在するので、コードされるアミノ酸配列が同じであれば、どのような塩基配列の遺伝子も本発明の範囲に含まれる。したがって、本発明には配列番号1からうで示されるアミノ酸配列をコードするいずれの遺伝子、並びに該配列中の1または複数のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたヒト核内レセプター蛋白質をコードする塩基配列も本発明の範囲に含まれることを意味する

【0019】さらに、本発明の範囲に入る塩基配列には、ストリンジェントな条件下で本発明のヒト核内レセプター塩基配列にハイブリダイズと、該塩基配列中にジンクフィンガー構造をもつ遺伝子も含まれる。ストリン

ジェントな条件は、例えば、Sambrookら、MolecularCloning: A Laboratory Manual, 2nd edition, Vol. 1, 1, 101~104、(1986)に記載された条件を意味する。より具体的には、IXSSC、0.5%SDS、温度65度での洗浄条件が含まれる。

【0020】「実質的に同等の生物活性」の定義 ここで「実質的に同等の生物活性」とは、同じリガンド に結合し、あるいは同じ標的遺伝子の転写活性を制御す る機能を有する生物活性を意味する。

【0021】「部分領域」の定義

本明細書中でいう「部分領域」とは、本発明の核内レセプター蛋白質の一部分または、該核内レセプターの塩基配列の一部分であって、好ましくは少なくとも6個の連続するアミノ酸配列を含むボリペプチドまたは少なくとも18個の連続する塩基配列を含む塩基配列を意味する。それら塩基配列は、たとえば、そのタンパク質に特有のエビトープ(抗原決定基)や、DNA結合領域、リガンド結合領域、ハイパーバリアブル領域または非コーディング領域から選ばれる領域であってもよい。DNA結合領域とは2つのジンクフィンガーから構成される領域であって、例えば、

- (1)配列番号1に示すアミノ酸配列の約41位から約 107位の領域
- (2)配列番号2に示すアミノ酸配列の約64位から約 130位の領域
- (3)配列番号3に示すアミノ酸配列の約80位から約 146位の領域
- (4)配列番号4に示すアミノ酸配列の約24位から約89位の領域
- (5)配列番号5に示すアミノ酸配列の約40位から約 105位の領域
- であり、リガンド結合領域とは、C末端に位置するアル ファヘリックスに富んだ領域であり、例えば、
- (1)配列番号1に示すアミノ酸配列の約240位から 約434位の領域
- (2)配列番号2に示すアミノ酸配列の約263位から 約457位の領域
- (3) 配列番号3に示すアミノ酸配列の約279位から 約473位の領域、
- (4)配列番号4に示すアミノ酸配列の約90位から約 479位の領域
- (5)配列番号5に示すアミノ酸配列の約106位から 約495位の領域

である、ハイパーバリアブル領域とは、A. B領域とも呼ばれることもあり、DNA結合領域の5 側からN末端にかけての領域である(Science, vol. 240, 889-895(1988))。なお、塩基配列の「部分領域」にはセンス配列だけでなく、アンチセンス配列も含まれるものである。

【0022】既に述べたように、本発明の核内レセプターの遺伝子、蛋白質若しくはそれらの部分領域は、該核内レセプターの機能が直接的あるいは間接的に関与する病的症状との関係解明、そしてそれら疾患の予防並びに治療のための医薬品開発に極めて有用である。

【0023】本発明の核内レセプターが直接あるいは間 接的に関与する病的症状との関連は、まず、リガンドを 特定し、ついでリガンドと本発明の核内レセプターとに より転写制御される遺伝子群を特定することによって解 明することができる。リガンドの特定は、本発明の核内 レセプターあるいはその部分領域ポリペプチドに試験試 料を接触させることにより、該核内レセプターあるいは その部分領域ポリペプチドの変化を検出することによっ て行うことができる。例えば、一般的に行われているバ インディングアッセイ等において、本発明の核内レセプ ター蛋白質あるいはその断片を用いて行うことができ る、また、本発明の核内レセプター蛋白質と該核内レセ プターの結合する標的遺伝子の発現系を構築し、リガン ド添加による標的遺伝子産物である蛋白質の増加を検出 する方法がある。例えば、ルシフェラーゼ、エクオリ ン、CAT、βーガラクトシダーゼのようなレポーター 蛋白質を標的遺伝子のプロモーターの支配下に発現する ようなレポーター遺伝子を用いることにより、宿主細胞 中での標的遺伝子の発現の有無を容易に検出することが できる。さらに、本発明の核内レセプター全長の代わり に、該レセプターのリガンド結合領域とDNA結合性蛋 白質とのキメラ遺伝子を発現させ、レポーター遺伝子と して、DNA結合性蛋白質が結合する塩基配列の下流に 最小活性プロモーターおよび前述のレポーター蛋白質を コードする遺伝子を連結したプラスミドを用いることが できる。DNA結合性蛋白質としては、例えば、GAL 4、テトラサイクリンリプレッサー、LexAを用いる ことができる。本発明の核内レセプター蛋白質と該核内 レセプターの結合する標的遺伝子の発現系ならびにレセ プターのリガンド結合領域とDNA結合性蛋白質とのキ メラ遺伝子を発現させるプラスミドは、遺伝子組換えの 常法により得ることができる。

【0024】本発明の核内レセプター蛋白質あるいはそのペプチド断片は遺伝子組換えの常法によって得ることができる。宿主細胞は、原核細胞、酵母又は高等真核細胞から適宜選ぶことができる。原核生物には、グラム陰性又はグラム陽性菌、例えば、大腸菌又は枯草菌が含まれる。好ましくは、動物細胞であり、さらに好ましくは哺乳動物細胞である。なお、本発明の核内レセプター蛋白質と該核内レセプターの結合する標的遺伝子の発現系も同様にして得ることができる。

【0025】細菌、酵母、及び高等真核細胞宿主で用いる適切なクローニング及び発現ベクターは、例えば、Pouwels ら、Cloning Vectors: A Laboratory Manual, Elsevier, New York, (1985)に記載されている。原核宿主

細胞内で用いる発現ベクターは、一般に1又は2以上の 表現型選択可能マーカー遺伝子を含む。表現型選択可能 マーカー遺伝子は、例えば、抗生物質耐性を付与するか スは独立栄養要求性を付与する遺伝子である。原核宿主 細胞に適する発現ベクターの例には、pBR322(A TCC37017) のような市販のプラスミドまたはそ れらから誘導されるものが含まれる。pBR322は、 アンピシリン及びテトラサイクリン耐性のための遺伝子 を含むので、形質転換細胞を同定するのが簡単である。 適切なプロモーターが、このpBR322ベクター内に 挿入される。他の市販のベクターには、例えば、pKK 223-3 (スェーデン、ウプサラの Pharmacia Fine Chemicals) 及びpGEM1(米国、ウィスコンシン 州、マジソンの Promega Biotec) が含まれる。原核宿 主細胞用の発現ベクターに普通に用いられるプロモータ 一配列には、tacプロモーター、β-ラクタマーゼ (ペニシリナーゼ) ラクトースプロモーター (Chang ら Nature 275:615, 1978;及び Goeddelら、Nature 28 1:544, 1979) 等が含まれる。

【0026】また、本発明の核内レセプター遺伝子を酵母宿主細胞内で発現させてもよい、この場合、好ましくはサッカロミセス属(例えば、S. セレビシエ)を用いるが、ビキア(Pichia)の如き他の酵母の属を用いてもよい。酵母ベクターは、2μ酵母プラスミドからの複製起点の配列、自律複製配列(ARS)、プロモーター領域、ポリアデニル化のための配列、転写終結のための配列、及び選択可能なマーカー遺伝子を含むことが多い。酵母を形質転換する方法としては、例えば Hinnenらの方法(Proc. Natl.Acad. Sci. USA 75:1929, 1978)に記載されている。

【0027】哺乳動物又は昆虫宿主細胞培養系を用い て、ヒト核内レセプター蛋白質を発現することもでき る。哺乳動物起源の細胞は、例えば、CV1細胞、NIH3T3 細胞、Hela細胞、CHO細胞のような株化細胞系が望まし い、哺乳動物宿主細胞発現ベクターのための転写及び翻 訳制御配列は、例えばウィルスゲノムから得ることがで きる。普通に用いられるプロモーター配列及びエンハン サー配列は、CMVウィルス、ポリオーマウィルス、ア デノウィルス2等から誘導される。SV40ウィルスゲ ノム、例えば、SV40起点、初期及び後期プロモータ ー、エンハンサー、スプライス部位、及びポリアデニル 化部位から誘導されるDNA配列を用いてもよい。また 哺乳動物宿主細胞内における核内遺伝子発現のため他の 遺伝子要素を与えてもよい、哺乳動物宿主細胞内で用い るための発現ベクターは、例えばpMAMneo(Clont ech Laboratories)を使用できる。

【0028】配列番号1乃至3に示される本発明の核内 レセプターは、各種ステロイド(グルココルチコイド、 ミネラルコルチコイド、アンドロゲン、エストロゲン、 黄体ホルモン、あるいはこれらの合成中間体あるいは代 謝物)をリガンドの1つとする核内レセプターである。 ステロイドをリガンドとする核内レセプターは、ホモダ イマーを形成すると考えられており、一方、ヒトビタミ ンDレセプターやhMB67はレチノイドXレセプター ヒヘテロダイマーを形成すると考えられている。しか し、配列番号1万至3に示される核内レセプターは、ス テロイドをリガンドとする核内レセプターよりヒトビタ ミンDレセプターやhMB67と相同性を有している。 したがって、配列番号1乃至3に示される核内レセプタ ーは、ステロイドをリガンドの1つとするものの、ホモ ダイマーを形成する既知のステロイドレセプターとは異 なる新しいタイプの核内レセプターと考えられる。すな わち、本発明は、既知のステロイドレセプターとは異な るタイプの、ステロイドをリガンドとする核内レセプタ ーを提供するするものであり、本発明の核内レセプター は、これまでに知られているステロイドの多種多様な作 用に関与する可能性を有する。

【0029】本発明の核内レセプターが関与する病的症 状の解明は、本発明の核内レセプターを発現する細胞に アンタゴニストあるいはアゴニストを接触させた時の標 的遺伝子の発現量と、試験試料を接触させていない核内 レセプター発現細胞の標的遺伝子の発現量とを比較する ことにより、活性化される遺伝子を特定することにより 機能の解明が可能である。例えば、細胞中で発現された mRNAから標識化されたDNAを転写させ、得られた 標識DNAをDNAライブラリーチップとハイブリダイ ズさせることにより本発明の核内レセプターにより発現 制御された遺伝子を特定することもできる(Bioes says, 18, 427-431 (1996)), \$\text{\$\text{\$z\$}} た、実験動物において、本発明の核内レセプター遺伝子 の機能を有する実験動物由来の内在性核内レセプター遺 伝子を破壊(不活性化)することによりモデル動物を作 成し、このモデル動物の物理学的、生物学的、病理学的 及び遺伝子的特徴を分析することにより、本発明の核内 レセプターの機能と疾病との関連を解明することも可能

【0030】また、前述した内在性遺伝子が破壊された モデル動物に、本発明のヒト由来の遺伝子を導入するこ とにより、本発明のヒト由来遺伝子のみを有するモデル 動物を作成し、導入されたヒト遺伝子をターゲットとし た薬剤(化合物等)を投与することにより、その薬剤の 治療学的効果を評価することも可能である。

【0031】さらに、本発明の核内レセプターの遺伝子及びその部分領域は、それ自体、核内レセプターの機能を遺伝子レベルで制御するアンチセンス医薬品として、又遺伝子治療での使用において有用である、アンチセンス遺伝子は、アミノ酸コーディング領域のみならず、アミノ酸非コーディング領域の配列は、例えば、配列番号135よび配列番号13で表される配列を用いることが

できる。

【0032】また本発明の核内レセプターをコードする 塩基配列はプローブまたはプライマーとしてさらなる核 内レセプターの探索ツールとして利用することが可能で ある、本発明のヒト核内レセプター塩基配列の断片をプ ローブとして使用するためには、配列番号6から10、 14および15のいずれかの配列に基づいてプローブを 設計すればよい、その長さは少なくとも15個の連続す る塩基配列であることが望ましい、プローブは慣用方法 により、例えば、放射性同位元素、ジゴキシゲニン、検 出可能な酵素等により標識できる。例えば放射性Pを用 いる場合、cDNA断片を用いる場合は、ランダムプラ イミングラベルにより標識し、また、合成プライマーを 使用する場合はリン酸化酵素により5'末端標識すると 都合がよい。このように標識したプローブをCDNAラ イブラリーとハイブリダイゼーションしてクローニング を行う、ハイブリダイゼーションは、慣用された方法、 条件により行うことができる。例えば、1 X S S C 、 O. 5%SDS、温度65度洗浄である。cDNAライ ブラリーは、哺乳類を含む動物由来のものであってもよ いが、特にヒトの組織・細胞由来のものが望ましい。 【0033】本発明のヒト核内レセプターの部分塩基配 列をプライマーとして利用することができる。プライマ ーを設計する場合には、例えば、配列番号6から10、 14および15のいずれかの配列から、例えば以下の条 件を満たすように2つを選定すればよい。

- 1) プライマーの長さが15から40塩基、好ましくは、20から30塩基であること。
- 2) プライマーの中のグアニンとシトシンの割合が、4 0%ないし60%、好ましくは45%ないし55%、より好ましくは50%ないし55%であること。
- 3) プライマー配列において、アデニン、チミン、グアニン、シトシンの分布が部分的に偏らないこと、たとえば、グアニン、シトシンが繰り返し分布するような領域は特異性が低いと考えられるのでプライマーとして適切ではない。
- 4)選定されるプライマーに対応するヒト核内遺伝子の塩基配列上の距離が好ましくは100ないし3000塩基、さらに好ましくは、100ないし500塩基であること。
- 5)各プライマー自身あるいは2つのブライマー間に相補的な配列が存在しないこと。

プライマーの配列が選定されれば、市販のDNA合成機器、例えば、パーキンエルマー社製によりプライマーDNAを合成すればよい。

【0034】以下、本発明を詳細に説明する、本発明者らは、フグ核内レセプターをコードする遺伝子の塩基配列をもとに設計したプローブ(配列番号11及び配列番号13)を用いてヒト肝臓cDNAライブラリーのスクリーニングを行った、配列番号11をプローブとして、

核内レセプターをコードすると推定されるクローンが得られた。しかし、完全長をコードするクローンが得られなかったので、得られた遺伝子断片(配列番号12)をプローブとしてさらにヒト肝臓 c D N A ライブラリーのスクリーニングを行い、核内レセプターの完全長をコードすると推定されるクローンを2個得た。ついて、得られたクローンのシークエンス解析を行った。

【0035】得られた完全長をコードすると推定されるクローンのうちの1個(hAN023と命名する)の塩基配列を配列番号14に示す。また、アミノ酸配列をコードする塩基配列を配列番号8に、推定アミノ酸配列を配列番号3に示す。そして、この遺伝子のシークエンス解析を行った結果、hAN023は、DNA結合領域とリガンド結合領域を持つことが分かった。

【0036】核内レセプターhAN023は、公知の核内レセプターの配列との相同性からアミノ酸配列の80位Cysから146位MetまでがDNA結合領域、279位Leuから473位Serまでがリガンド結合領域であると推定された、また、ヒトビタミンD3レセプター(Proc、Nat1、Acad、Sci、USA.、Vol、85、3294-3298(1988))のDNA結合領域とアミノ酸配列で67、2%の相同性を有していた。

【0037】もう1個の完全長をコードすると推定され るクローンの塩基配列を配列番号15に示す。この遺伝子 には、ハイパーバリアブル領域をコードすると考えられ る領域内に一般の翻訳開始コドンであるATGが存在せ ず、代わりにGTGコドンまたはCTGコドンが見出さ れた。開始コドンがATGではなく、CTGやGTGを 翻訳開始コドンとしている遺伝子はいくつか報告されて พธ (Cell 52 (2), 185-195(198 8) EMBO 10(3), 655-664(199) 1) J. Virol, 66 (3) 1765-1768 (1992))。そこで、in vitroにおいて蛋白質の生 合成を調べたところ、CTGやGTGを翻訳開始コドン として翻訳された2種類の蛋白質(約48kdaと約5 Okda)の存在が確認された(推定するアミノ酸配列 を配列番号1および配列番号2に示す)。これらの遺伝 子は、核内レセプターhANO23と同じDNA結合領 域とリガンド結合領域を有することから核内レセプター hANO23のスプライシングバリアントであると結論 された。

【0038】配列番号13をプローブとした場合には、 hAN016(成体型、配列番号9)、hAN016 (胎児型、配列番号10)の2個のクローンが得られ た、これらのクローンの推定アミノ酸配列を配列番号4 (hAN016(成体型))、配列番号5(hAN01 6(胎児型))に示す、これらの遺伝子をシークエンス 解析した結果、DNA結合領域とリガンド結合領域を持 つことが分かった。核内レセプターhAN016(成体 型:配列番号 4)はCys24からMet89までがDNA結合ドメイン、Lys90からAla479までがリガンド結合ドメインであると推定された。hANO16(胎児型:配列番号う)はCys40からMet105までがDNA結合ドメイン、Lys106からAla495までがリガンド結合ドメインであると推定された。また、hANO16(成体型)(胎児型)は共に既知のラット α -フェトプロテイン転写因子(Molecular and Cellular Biology、Vol16 No7、3853-3865(1996))のDNA結合領域とアミノ酸配列で93.9%の相同性を有していた。hANO16(成体型、胎児型)のDNA結合領域よりC末端側の配列は、既報告とほぼ同じであるが、N末端側は、既報告と異なり、さらにN末端領域において胎児型と成人型の違いを同定した。

【0039】本発明の遺伝子は下記実施例に記載されて いるように、ヒト肝臓由来のcDNAライブラリーか ら、ハイブリダイゼーション法を利用して得ることもで きるが、本発明により決定されたDNAの塩基配列に基 づいて、ヒト肝臓由来のcDNAライブラリーを鋳型と するPCR法により容易に得ることもできる。本発明核 内レセプターは、配列番号1から5に示されるアミノ酸 配列を含む蛋白質と実質的に同等の生物活性が保持され る限り、該配列中の1または複数のアミノ酸が欠失、置 換もしくは付加されたヒト核内レセプター蛋白質も本発 明の範囲に含まれる。ここでいう生物活性とは、同じリ ガンドに結合し、標的遺伝子の転写活性を制御する活性 を意味する。好ましくは、配列番号1から5で表される 配列中の1個以上20個以下、好ましくは1個以上10 個以下、さらに好ましくは1個以上5個以下のアミノ酸 が欠失、置換もしくは付加されたヒト核内レセプター蛋 白質である、より好ましくは、配列番号1から5で表さ れる配列中の1個以上20個以下、好ましくは1個以上 10個以下、さらに好ましくは1個以上5個以下のアミ ノ酸が欠失、置換もしくは付加された、脂溶性ホルモン と結合するヒト核内レセプター蛋白質であり、さらによ り好ましくは、(1)配列番号1、配列番号2並びに配 列番号3で表される配列中の1個以上20個以下、好ま しくは1個以上10個以下、さらに好ましくは1個以上 **5個以下のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加された、** ステロイドと結合するヒト核内レセプター蛋白質、

(2)配列番号4または配列番号5で表される配列中の 1 個以上2 0 個以下、好ましくは1 個以上1 0 個以下、さらに好ましくは1 個以上5 個以下のアミノ酸が欠失、 置換もしくは付加された、 α - フェトプロテインを1 の標的遺伝子とするヒト核内レセプター蛋白質、である。

【0040】アミノ酸の欠失、置換もしくは付加による 変異体は、保存的に置換された配列を含んでいてもよ い、これは、特定のアミノ酸残基が類似の物理化学的特 徴を有する残基によって置き換えられていてもよいこと を意味している。保存的置換の非限定的な例には、II e, Val, LeuまたはAla相互の置換のような脂肪族鎖含有アミノ酸残基の間の置換、あるいはLysとArgのような極性基の置換が含まれる。

【0041】アミノ酸の欠失、置換もしくは付加による変異体は、例えば、それをコードする遺伝子に周知技術である部位特異的変異誘発(例えば、Nucl. Aid Research, vol. 10, No. 20, 6487-6500, 1992)をすることにより得ることができる、

【0042】部位特異的変異誘発は、例えば、所望の変異である特定の変異を受けるべき一本鎖ファージDNAに相補的で一部変異を含む合成オリゴヌクレオチドプライマーを用いて行うことができる。すなわち、プライマーとして前記合成オリゴヌクレオチドを用いてファージに相補的な鎖を合成させ、得られた二重鎖DNAで宿主細菌を形質転換する。形質転換された宿主を寒天にアレートし、プラークを形成させる。理論的には50%のブラークが変異を有し、残りの50%が元の配列を有する。得られたプラークを、変異を有するDNAとはハイブリッドを形成するが元の鎖とはハイブリッドを形成しない条件において、ラベルされた合成プローブとハイブリッドを形成させ、変異体を得る。

【0043】なお、アミノ酸配列の欠失、置換もしくは 付加を行う方法としては、前記の部位特異的変異誘発の ほかにも、遺伝子を変異原で処理する方法あるいは遺伝 子を制限酵素で開裂し、選択した遺伝子断片を除去、付 加または置換し、ついで連結する方法もある。

【0044】また、本発明の核内レセプターをコードする核酸については、1つのアミノ酸をコードするコドンは複数存在するので、コードされるアミノ酸配列が同じであれば、どのような塩基配列の遺伝子も本発明の範囲に含まれる。したがって、本発明には配列番号1からうで示されるアミノ酸配列をコードするいずれの遺伝子、並びに該配列中の1または複数のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたヒト核内レセプター蛋白質をコードする塩基配列も本発明の範囲に含まれることを意味する。なお、ここでいう「1または複数のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加」とは前述の定義と同じものを意味する。

【0045】また、本発明の範囲に入る塩基配列には、ストリンジェントな条件下で本発明のヒト核内レセプター塩基配列にハイブリダイズし、該塩基配列中にジンクフィンガー構造をもつ遺伝子が含まれる。ストリンジェントな条件は、例えば、Sambrookら、MolecularCloning: A Laboratory Manual, 2nd edition, Vol.

1,101~104,(1986)に記載された条件を 意味する,より具体的には、1XSSC、0.5%SD S、温度65度での洗浄条件が含まれる

【0046】配列番号4及び配列番号5に各々示される

ヒト核内レセプター蛋白質は、既知のラット α -フェトプロテイン転写因子のDNA結合領域と高い相同性を有している。ラット α -フェトプロテイン転写因子は、 α -フェトプロテインの制御領域に結合する転写因子として単離され、 α -フェトプロテインの制御領域中のTCAAGGTCAに結合することが知られている(Molecular and Cellular Biology, Vol16, No7, 3853-3865 (19%)),また、 α -フェトプロテイン遺伝子は、胎児期から幼児期において活性化されるが、成体になると不活性になり、さらにガン化において再度活性化されることが知られている(Molecular and Cellular Biology, Vol.16 No7, 3853-3865 (19%)、Molecular and Cellular Biology, Vol.13 No3, 1619-1633 (1993))。

【0047】したがって配列番号9及び10に示される 核内レセプター蛋白質をコードする遺伝子を用い、例え ば、hAN016(成人型)のアゴニストまたはhAN 016(胎児型)のアンタゴニストをスクリーニングす ることにより、細胞のガン化制御物質を選択することが 可能である。

【0048】配列番号1乃至3で表される核内レセプター蛋白質は小腸・肝臓特異的発現であるので、該核内レセプターは小腸・肝機能調節に寄与しているものと考えられる。したがって、前述したように、本発明の核内レセプターを用いることにより初めて、小腸・肝臓に特異的な標的遺伝子の発現調節に寄与するアゴニスト、アンタゴニストをスクリーニングすることが可能となり、小腸・肝臓機能を調節する医薬品の開発に貢献することが可能となる。

【0049】配列番号1乃至配列番号3で表される核内 レセプターは、ステロイド化合物をリガンドの1つとし ている。したがって、ステロイドの作用によって惹起さ れる疾病の治療薬の開発に利用できる可能性が高い。例 えば、コルチコステロンは、肝臓においてはグリコーゲ ン貯留、コレステロール産生等の作用を示し、腸管にお いてはCa吸収抑制作用を示すことが知られている。ま た、その他にもコルチコステロンは、抗炎症作用、糖質 代謝作用、蛋白代謝作用、脂質代謝作用、電解質代謝作 用、尿中Ca排泄促進作用等が知られている。よって、 コルチコステロンがリガンドとなる核内レセプターの活 性を制御することにより、糖尿病、高脂血症、高血圧、 骨粗鬆症、筋萎縮、浮腫、アレルギー等の治療薬開発が 可能である。さらに、配列番号1乃至配列番号3で表さ れる核内レセプターは、アンドロステンジオンの代謝物 である58-アンドロスタン-3,17-ジオン、58 ンドロスタンー3月ーオルー17ーオンで活性化される ことから、男性ホルモンの合成・代謝を制御していると 考えられる。同様に、黄体ホルモンであるプロゲステロ ン類縁化合物である5βープレグナンー3,20ージオ ン、 20α ージヒドロキシプロゲステロン、6, 16α

ージメチルプレグネノロンおよびエストロン類縁化合物である118・ヒドロキシエステロンによって活性化されることから、これらホルモンの合成・代謝を制御していると考えられる。黄体ホルモンは性ホルモン作用以外に蛋白質、糖、脂質代謝、肝臓での排出機能、免疫抑制作用、抗うつ作用等が知られており、例えば、58-プレグナンー3、20-ジオンの生理作用の一つとしてリンパ球の増殖抑制作用が報告されている。エストロゲンについては性ホルモン作用以外に、骨におけるCa沈着促進、黄体ホルモン分泌、副腎皮質ホルモン産生等を調節することが知られている。

【0050】また、配列番号1乃至配列番号3で表され る核内レセプターは肝臓と小腸に高発現する核内レセプ ターである。肝臓と小腸の両者が関与することで特徴づ けられる生体内での重要な機能としては、コレステロー ルやトリグリセリド等を中心とした脂質代謝があり、該 核内レセプターはその発現分布の特徴からこれら脂質代 謝に関与していると考えられる。肝臓と小腸での高発現 を特徴する蛋白質としてはアポA-I、アポA-II並 びにP450系の各種酵素がある。アポA-I、アポA - I I はコレステロールやトリグリセリド代謝を中心と する脂質代謝に関与し、またP450系の酵素はステロ ールの合成/代謝、薬物代謝を調節していることが広く 知られている。なお、P450系の酵素はステロイドで 誘導されることが知られている。これらの事実に加え て、前述したように該核内レセプターが各種ステロイド をリガンドする事実は、該核内レセプターがステロール の代謝、ホメオスタシス、薬物代謝ならびにステロール を中心とした脂質代謝の調節に関与することを裏付ける ものであると考えられる。したがって、該核内レセプタ 一の機能を制御することにより、各種ステロイド作用を 調節する医薬品開発のみならず、脂質代謝に関連する高 脂血症、動脈硬化に対する医薬品開発が可能であると考 えられる.

【0051】本明細書の実施例において、ステロイドが本発明の核内レセプターのリガンドとして働くことを示したが、本発明のリガンドスクリーニング系を用いることによってステロイド以外の化合物を見出すことが可能である。また、配列番号1乃至配列番号3で表される核内レセプターは肝臓と小腸に高発現することから、前述した以外の肝臓および小腸の関与する生理作用、疾患に関与していることも容易に想像される。

【0052】配列番号1ないし配列番号うに示される本発明の核内レセプターに対する抗体は、例えば、前述の遺伝子組換えの常法により得られた、本発明の核内レセプター蛋白質あるいはそのペプチド断片を用いて、哺乳動物免疫することにより得ることができる。また、免疫した哺乳動物の脾臓細胞とミエローマ細胞を融合することによりモノクローナル抗体を得ることもできる。

[0053]

【実施例】以下、本発明を実施例により説明する。 (1) フグANO23をプローブとするヒト成人肝臓cDNAライブラリーのスクリーニング

入gt10をベクターとするヒト成人肝臓cDNAライブラリー (Clontech Laboratories, Inc., Palo Alto, CA, US A) をE. coli C600Hfl株に感染させて37℃で培養し、 形成したプラークをHybond-Nナイロン膜(Amersham Int ernational plc,Little Chalfont, England) に転写 し、アルカリ変性 中和後、UV照射により固定した。 プローブはフグ核内レセプターの一つ、ANO23 cDNAのジ ンクフィンガー183塩基対(配列番号11)を[α-32P]d CTPでランダム標識したものを使用した。標識にはredip rime DNA labelling system (Amersham International plc, Little Chalfont, England) を使用した。ハイブ リダイゼーションは、6x SSC (900mM NaCl, 90mM クエ ン酸ナトリウム)、5x Denhardt溶液(0.1% フィコール 400.0.1% ポリビニルピロリドン, 0.1%ウシ血清アルブ ミン)、0.5% SDS、100μg/ml 熱変性サケ精子DNAを含 む55℃の溶液中で一晩おこなった。ナイロン膜は続いて 2x SSC (300mM NaCl, 30mM クエン酸ナトリウム)、0.1 % SDSを含む溶液で室温にてリンス後、1x SSC (150ml N aCl, 15mM クエン酸ナトリウム)、0.1% SDSを含む55℃ あるいは60℃の溶液で洗浄した。洗浄したナイロン膜上 のシグナルは、Bio-imaging Analysis System 2000 (Fu ji Photo Film Co. Ltd., Tokyo, Japan)を用いて視覚 化した。一次スクリーニングで得られた陽性シグナル は、二次・三次スクリーニングをおこなうことにより単 一クローンにまで精製した。

【0054】(2)ヒト新規核内レセプターcDNAのスクリーニング

フグ核内レセプターANO23 cDNAのジンクフィンガーをプローブとして単離したクローンのうち、クローン2a245 の挿入配列(配列番号12)は、完全なジンクフィンガーを有し644塩基からなるcDNA断片であることがわかった。そこで完全長 c D N A を得ることを目的として、2a 245の挿入配列全体を $\{\alpha^{-3}^2P\}$ dCTPとrediprime DNA labelling systemでランダム標識し、これをプローブとしてヒト成人肝臓cDNAライブラリーに対してスクリーニングをおこなった。ハイブリダイゼーションは、6x SSC(900mM NaCl,90mM クエン酸ナトリウム)、5x Denhardt溶液(0.1% フィコール400, 0.1% ポリビニルピロリドン、0.1%ウシ血清アルブミン)、0.5% SDS、 100μ g/m 1 熱変性サケ精子DNAを含む65℃の溶液中で一晩おこなった。ナイロン膜の洗浄は、1x SDSを含む65℃の溶液でクエン酸ナトリウム)、0.1% SDSを含む65℃の溶液で

おこなった。洗浄したナイロン膜上のシグナルは、Bioimaging Analysis System 2000 (Fuji Photo Film Co. Ltd., Tokyo, Japan) を用いて視覚化した。一次スクリーニングで得られた陽性シグナルは、二次・三次スクリーニングをおこなうことにより単一クローンにまで精製した。その結果、全長をコードすると考えられる2個のクローンJTY100 (配列番号14)とJTY105 (配列番号15)が得られた。

【0055】(3)ファージ・クローンのシークエンシングとシークエンス解析

ファージの挿入配列はPCR法により増幅させた。すなわ ち、ファージの単一プラークを滅菌水中で30分間放置す ることにより拡散させ、そのうち一部を20μ1のPCR反応 液 (10mM Tris-HCl (pH8.3), 50mM KCl, 1.5mM MgCl2, 0.25mM dATP.0.25mM dCTP. 0.25mM dGTP. 0.25mM dTTP. 0.1μM λgt10 forward primer, 0.1μM λgt10 rever se primer, 0.025U/μl recombinant TaKaRa Taq (Taka ra Shuzo, Tokyo, Japan)) 中に添加した。PCRの条件 は、95℃ 2分 ->: (95℃ 30秒 ->:55℃ 30秒 ->: 72℃ 2 分)x35サイクル ->; 72℃ 10分に設定し、PCR装置はGen eAmp PCR System 9600を使用した。増幅したDNAのシー クエンスはプライマーウォーキング法により決定した。 シークエンス反応は以下のように行った。増幅したDNA を、Sephadex G-50 (Pharmacia, Uppsala, Sweden) で 脱塩後、Dye Terminator Cycle Sequencing Kit FSによ り反応させ、DNA Sequencer Model373Aで電気泳動し た。得られたシークエンスは、BLAST法を用いてDDBJデ ータベース (National Institute of Genetics, Mishim a, Japan) に対してホモロジー検索をおこなった。Gene Amp PCR System 9600. Dye Terminator Cycle Sequenci ng Kit FS. EL TDNA Sequencer Model 373AVI, Perki n Elmer Applied Biosystems Division (Foster City. CA、USA) から購入した。シークエンス解析により、ク ローンJTY100がヒト新規核内レセプターhAV023の全長CD Sをコードするクローンであることがわかった(配列番 号8。対応するアミノ酸配列を配列番号3に示す)。ホ モロジー検索の結果、Cys80からMet146までがDNA結合領 域、Leu279からSer473までがリガンド結合領域であると 推定された。これら両領域のアミノ酸、塩基配列の相同 性を、ヒト・ビタミンD3レセプター(hVDR)、アフリ カツメガエル・オーファンレセプターONR1 (xONR) 1) 、ヒト・オーファンレセプターMB67 (hMB67) に 対して解析した結果を表1に示す。

【0056】

【表1】

A. JTY1と既知オーファンレセプタ	ーとの相同性	(アミノ酔)
---------------------	--------	--------

	DNA結	合領域	リガンド結合領域					
	相同性(%)	残基数	相同性(%)	残基数				
hVDR	67.2	67	41.8	201				
xONR1	71.6	67	54.4	193				
hMB67	61.2	67	49.5	190				

B. JTY1と既知オーファンレセプターとの相同性(塩基)

	DNA結	DNA結合領域 リカ					
	相同性(%)	残基数	相同性 (%)	残基数			
hVDR	70.6	201	59.7	597			
xONR1	75.1	201	63.4	590			
hMB67	65.1	195	58.2	572			

【0057】(4)JTY105の発現

シークエンス解析の結果、JTY105(配列番号15) はJTY100の一部(配列番号14の塩基配列311 から438の領域)がスプライシングにより抜けたクロ ーンであることが明らかになった。JTY105にはハ イパーバリアブル領域をコードすると考えられる領域内 に一般の翻訳開始となるATG配列が存在しなかった が、CTGやGTGを翻訳開始コドンとしている遺伝子 が報告されているので、該遺伝子もCTGやGTGが開 始コドンとして機能している可能性が考えられた。そこ で配列番号15で表されるcDNAをテンプレートとし Tin vitro transcription &: tranlation kit(Promega 社)の系を用いて試験管内で蛋白質の生合成を検討し た。その結果、CTGやGTGを翻訳開始コドンとして 翻訳された2種類の蛋白質(約48kdaと約50kd a)の存在が確認された。CTGを開始コドンとする遺 伝子の配列を配列番号6に示す(推定アミノ酸配列を配 列番号1に示す)。GTGを開始コドンとする遺伝子の 配列を配列番号7に示す(推定アミノ酸配列を配列番号 2に示す)。以上の結果より、JTY105は、JTY 100と同じDNA結合領域およびリガンド結合領域を 有し、ハイパーバリアブル領域の一部がJTY100と 異なるスプライシングバリアントと結論された。すなわ ち、hANO23にはスプライシングバリアントと考え られる2種類のcDNA (mRNA)が存在し、うち1種 類は通常のATGを翻訳開始点とする蛋白質(配列番号 3)をコードし、他の1種類はCTGまたはGTGを翻訳 開始点とする2種類の蛋白質(配列番号1および配列番号 2)をコードし、hANO23には合計3種類の蛋白質が 存在することが確認された。

【0058】(5) ノーザン・ブロッティングによる発 現部位の同定

hAV023の臓器ごとの発現レベルを解析するため、hAN 023のリガンド結合領域を含む配列(配列番号14の塩基配列797から1765)をプローブとしてノーザ

ン・ブロッティングをおこなった。ヒト・ポリ(A)+ RNA のソースはHuman Multiple Tissue Northern Blot (Clo ntech Laboratories, Inc., Palo Alto, CA, USA) を使 用した。このブロットは、心臓、脳、胎盤、肺、肝臓、 骨格筋、腎臟、膵臓、副腎髄質、甲状腺、副腎皮質、精 巣、胸腺、小腸、胃のポリ(A)+ RNAをそれぞれ2μg、 サイズ分画後ナイロン膜上に転写し固定化したものであ る。プローブは、 hANO 23のリガンド結合領域を含 む配列(配列番号14の塩基配列797から1765) を[α→3P]dCTPとrediprime DNA labelling systemでラ ンダム標識することにより調製した。ハイブリダイゼー ションの条件はExpressHyb Hybridization Solution (C lontech Laboratories, Inc., Palo Alto, CA, USA) O 使用マニュアルに従った。ナイロン膜の洗浄は、0.1x S SC (15mM NaCl, 1.5mM クエン酸ナトリウム), 0.1% SD Sを含む50℃の溶液でおこなった。洗浄したナイロン膜 上のシグナルは、Bio-imaging Analysis System 2000を 用いて視覚化した。その結果、hANO23は小腸と肝臓にお いて特異的に発現していることが確かめられた。そして mRNAのサイズは約3.5キロ塩基であった(図1)。小腸 と肝臓にはこのほか4.5キロ、6.5キロ塩基のバンドも弱 いながら検出された。

(6)ステロイドによるhAN023活性化

hANO23のリガンド結合領域を含む領域(配列表14の塩基配列797~1765)を、pM DNA-BD vector (CLONETECH社、Mammalian MATCHMAKER Two-Hybrid Assay Kit,#K1602-1)のGAL4のDNA結合領域の直下流に挿入し、hANO23発現プラスミド (pM-hANO23)を構築した。レポータープラスミド (pG5tkLuc3)は、GAL4-responsive element (UASx5)およびHSV thymidine kinase (TK)のminimal promoterの支配下にホタルルシフェラーゼを発現する様に構築した。すなわち、pG5CATベクター(CLONETECH、Mammalian MATCHMAKER Two-Hybrid Assay Kit. #K1602-1)由来のHSVtkminimal promoterを連結し、これをpGL3-Basicvector

(Promega、#E1751)のマルチクローニングサイトに挿入 した。各プラスミドで形質転換した大腸菌JM109からの プラスミドの精製は、エンドトキシンフリープラスミド 精製キット(QUIAGEN、EndoFree Plasmid Maxi Kit #123 63)を用いて行った。CV1細胞を24穴プレート(FALCON #3047)に、ウェル当たり0.4x105個/0.4ml播き込み、37 ℃,5% CO2下で培養した。培養には、活性炭処理10%牛 胎児血清、50単位/mlペニシリン (GIBCO BRL)および50 μg/mlストレプトマイシン (GIBCO BRL)を含む D-MEM(L ow Glucose; 日研生物医学研究所)(以下DCC培地と略 す)を用いた。20時間培養後、リポフェクトアミン試薬 (1.6µ1 / well) (GIBCO BRL, #18324-012)を用いて、 レセプタープラスミド(pM-hANO23; 360ng / well)およ びレポータープラスミド(pG5tkLuc3; 40ng / well)を細 胞にトランスフェクションした。トランスフェクション 5時間後に、トランスフェクションに用いた培地をDCC培 地に交換した。翌日に被験化合物を添加し、37℃,5% C 0_c 下できらに20時間培養した。細胞をPBS(-)で2回洗浄後、細胞溶解剤(Promega, Luciferase Cell CultureLy sis Reagent, #E1531)($100 \mu l$ /well)を加え細胞を溶解した。細胞溶解液の一部($10 \mu l$ /well)を、ルシフェラーゼ測定プレート(コースター3916 OPAQUEPLATE)に移し、ルシフェラーゼ基質($50 \mu l$ /well)(ダイアヤトロン、ルミキットダイアルシフェラーゼ)を加えてルシフェラーゼ活性を測定した。なお、ルシフェラーゼ活性の測定は、ダイアヤトロンCT-90000を用いて、各サンプル15秒間の積算で行った。その結果、表2に示すように、各種の天然、合成ステロイドがhAN023の転写活性を増強することが明らかとなった。

[0059]

【表2】

ステロイドによるhAN023転写活性増強

化合物	化合物添加によるhAN023転写活性増強 (化合物添加時のルシフェラーゼ活性/ 溶媒添加時のルシフェラーゼ活性)
5β -pregnane-3,20-dione	5.9*
6,16 α -dimethylpregnenolone	12.1*
5β -androstan-3,17-dione	2.8
5β -androstan-3 α -ol-17-one	2.2
5β -androstan-3 β -ol-17-one	2.0
11 β -hydroxyestrone	2.5
5 β -pregnane-21-ol-3,11,20-trione	2.8
Corticosterone	6.0*
21-Hydroxyprogesterone	1.8
20 α -dihydroxyprogesterone	2.5

*印は化合物10μM添加、無印は化合物30μM添加

【0060】(7)hAN016(胎児型)遺伝子の単 離

Agt10をベクターとするヒト胎児肝臓cDNAライブラリー (Clontech Laboratories, Inc., Palo Alto, CA, US A) をE. coli C600Hfl株に感染させて37℃で培養し、形成したプラークをHybond-Nナイロン膜 (Amersham International plc, Little Chalfont, England) に転写し、アルカリ変性、中和後、UV照射により固定した。プローブはフグ核内レセプターの一つ、ANO16 cDNAのジンクフィンガー183塩基対(配列番号13)を[α-32P]dCTPでランダム標識したものを使用した。標識にはrediprime DNA labelling system (Amersham International plc, Little Chalfont, England) を使用した。ハイブリダイゼーションは、6x SSC(900mM NaC1、90mM クエン酸ナトリウム)、5x Denhardt溶液(0.1% フィコール400、0.1%ポリビニルピロリドン、0.1% ウシ血清アルブミン)、0.5% SDS、100μg/ml 熱変性サケ精子DNAを含む5

5℃の溶液中で一晩おこなった。ナイロン膜は続いて2×SC(300mM NaCl、30mM クエン酸ナトリウム)、0.1% SD Sを含む溶液で室温にてリンス後、1x SSC(150mM NaCl、15mM クエン酸ナトリウム)、0.1% SDSを含む55℃の溶液で洗浄した。洗浄したナイロン膜上のシグナルは、Bio-imaging Analysis System 2000(Fuji Photo Film Co、Ltd.、Tokyo、Japan)を用いて視覚化した。一次スクリーニングで得られた陽性シグナルは、二次・三次スクリーニングをおこなうことにより単一クローンにまで精製した。

【0061】(8) h A N 016 (胎児型) 遺伝子のシークエンス解析

フグ核内レセプターANO16 cDNAのジンクフィンガーをプローブとして単離したファージクローンよりファージDN Aを調製し、制限酵素EcoR Iで消化後、常法により挿入配列を分離精製した。精製した挿入配列を超音波処理により断片化し、末端を平滑化した後、制限酵素EcoR Vで

消化したプラスミドベクターpGEM 5Zf(+) (Promega Cor poration, Madison, WI, USA) に連結し、大腸菌JM109を形 質転換して、挿入配列が平均500bpのショットガンライ ブラリーとした。このショットガンライブラリーの各ク ローンについて挿入配列をPCR法により増幅させた。す なわち、ショットガンライブラリーの各クローンを20μ 1のPCR反応液(10mM Tris-HCl (pH8.3), 50mM KCl, 1.5 mM MgC12. 0.25mM dATP. 0.25mM dCTP. 0.25mM dGTP. 0.25mM dTTP, 0.1μ M M13 forward primer, 0.1μ M M13 reverse primer, 0.025U/µl recombinant TaKaRa Taq (Takara Shuzo, Tokyo, Japan)) 中に添加し、95℃ 2 分→; (95℃ 30秒 →); 55℃ 30秒 →); 72℃ 2分) x35サイ クル →: 72℃ 10分の条件でPCRを行った。PCR装置はGen eAmp PCR System 9600を使用した。増幅したDNAは、Sep hadex G-50 (Pharmacia, Uppsala, Sweden)で脱塩後、 Dye Terminator Cycle Sequencing Kit FSにより反応さ せ、DNA Sequencer Model 373Aで電気泳動した。得られ たシークエンスからコンティックを作製し、各ファージ クローンについて挿入配列の全塩基配列を決定した。得

られた塩基配列はBLAST法を用いてDDBJデータベース(N ational Institute of Genetics, Mishima, Japan) に対 してホモロジー検索をおこなった。GeneAmp PCR System 9600、Dye Terminator Cycle Sequencing Kit FS、そ してDNA Sequencer Model 373Aは、Perkin Elmer Appli ed Biosystems Division (Foster City, CA, USA) から 購入した、シークエンス解析の結果、得られたクローン のうち、クローンab410がヒト新規核内レセプターhAN01 6 (胎児型)の全長CDSをコードするクローンであること が分かった。(配列番号10。これに対応するアミノ酸 配列を配列番号方に示す)。ホモロジー検索の結果、Cy s40からMet105までがDNA結合ドメイン、Lys106からAla4 95までがリガンド結合ドメインであると推定された。こ れら両ドメインのアミノ酸、塩基配列の相同性を、マウ ス・オーファンレセプターLRH(iLRH)。 ラット・オーフ ァンレセプターFTF(rFTF)に対して解析した結果を表3 に示す。

[0062]

【表3】

A. hAN016と既知オーファンレセプターとの相同性 (アミノ酸)

	DNA結	合領域	リガンド	結合領域
	相同性(%)	残基数	相同性(%)	残基数
mLRH	93.9	66	90.0	390
rFTF	93.9	66	*	*

*印:rPTPの配列が記載されていないため比較できず。

B. hANO16と肝知オーファンレセプターとの相同性(塩基)

D. INDIVIOLENCE AND A TOTAL	DNA結	合領域	リガンド	結合領域
	相同性(%)	残基数	相同性 (%)	残基数
mLRH	86.4	198	85.8	1170
rFTF	87.4	198	*	*

*印:rFTFの配列が記載されていないため比較できず。

【0063】(9)hAN016(成体型)遺伝子の単 ***

Agt10をベクターとするヒト成人肝臓cDNAライブラリー (Clontech Laboratories, Inc., Palo Alto, CA, US A)をE. coli C600Hf1株に感染させて37℃で培養し、形成したプラークをHybond-Nナイロン膜(Amersham International plc, Little Chalfont, England)に転写し、アルカリ変性、中和後、UV照射により固定した。プローブはフグ核内レセプターの一つ、ANO16 cDNAのジンクフィンガー183塩基対(配列番号13)を[α-3²P]dCTPでランダム標識したものを使用した。標識にはrediprime DNA labelling system (Amersham International plc, Little Chalfont, England)を使用した。スクリーニングは、hANO16 (胎児型)遺伝子の単離と同様の方法、条件で行った。一次スクリーニングで得られた陽性シグナルは、二次・三次スクリーニングをおこなうことにより単一クローンにまで精製した。

【0064】(10) hAN016(成体型) のシーク

エンス解析

フグ核内レセプターANO16 cDNAのジンクフィンガーをプローブとして単離したファージクローンについて、胎児型hANO16のシークエンス解析と同様の方法でショットガンライブラリーを作製し、挿入配列の全塩基配列を決定した。シークエンス解析の結果、得られたクローンのうち、クローンaa814がヒト新規核内レセプターhANO16 (成体型)の全長CDSをコードするクローンであることが分かった。(配列番号9。これに対応するアミノ酸配列を配列番号4に示す)。また、hANO16(成体型)のVa122以降のアミノ酸配列と同一であった。ホモロジー検索の結果、Cys24からMet89までがDNA結合ドメイン、Lys90からAla479までがリガンド結合ドメインであると推定された。これら両ドメインのアミノ酸、塩基配列は、hANO16(胎児型)と同一であった。

[0065]

【発明の効果】以上述べたように、本発明によれば、ヒ

ト核内レセプター蛋白質、該蛋白質をコードする遺伝

提供された。すなわち本発明により医薬品の開発、並び

子、該遺伝子を含有するベクター並びに形質転換体、該 に疾患の診断、治療につながる有用な材料および方法が 蛋白質のアゴニスト並びにアンタゴニストのスクリーニ 提供された。 ング方法、該遺伝子よりデザインされるプローブ、プラ [0066] 【配列表】 イマー、並びにヒト核内レセプター蛋白に対する抗体が SEQUENCE LISTING <:110>; JAPAN TOBACCO Inc <:120>; New nuclear receptors, genes encoding said nuclear receptors and the use thereof. <:130>: J98- 0151 <:140>: <:141>: <;150>; JP 9- 230335 <:151>: 1997-08-11 <:160>: 15 <:170>: PatentIn Ver. 2.0 [0067] <:210>: 1 <:211>: 434 <;212>: PRT <:213>: Homo sapiens <:400>: 1 Leu Glu Val Arg Pro Lys Glu Ser Trp Asn His Ala Asp Phe Val His 5 10 Cys Glu Asp Thr Glu Ser Val Pro Gly Lys Pro Ser Val Asn Ala Asp 25 Glu Glu Val Gly Gly Pro Gln He Cys Arg Val Cys Gly Asp Lys Ala 40 Thr Gly Tyr His Phe Asn Val Met Thr Cys Glu Gly Cys Lys Gly Phe 55 Phe Arg Arg Ala Met Lys Arg Asn Ala Arg Leu Arg Cys Pro Phe Arg 70 Lys Gly Ala Cys Glu He Thr Arg Lys Thr Arg Arg Gln Cys Gln Ala 90 Cys Arg Leu Arg Lys Cys Leu Glu Ser Gly Met Lys Lys Glu Met Ile 100 105 Met Ser Asp Glu Ala Val Glu Glu Arg Arg Ala Leu Ile Lys Arg Lys 115 120 Lys Ser Glu Arg Thr Gly Thr Gln Pro Leu Gly Val Gln Gly Leu Thr 135 Glu Glu Gin Arg Met Met Ile Arg Glu Leu Met Asp Ala Gln Met Lys 155 150 Thr Phe Asp Thr Thr Phe Ser His Phe Lys Asn Phe Arg Leu Pro Gly 165 170 Val Leu Ser Ser Gly Cys Glu Leu Pro Glu Ser Leu Gln Ala Pro Ser 185 Arg Glu Glu Ala Ala Lys Trp Ser Gln Val Arg Lys Asp Leu Cys Ser 200 Leu Lys Val Ser Leu Glin Leu Arg Gly Glu Asp Gly Ser Val Trp Asn

244		0.4.5	222
210		215	220
		Ser Gly Gly	Lys Glu IIe Phe Ser Leu Leu
225	230		235 240
Pro His Met		Ser Thr Tyr	Met Phe Lys Gly IIe IIe Ser
	245		250 255
Phe Ala Lys	Val Ile Ser	Tyr Phe Arg	Asp Leu Pro IIe Glu Asp Gln
	260	265	270
lle Ser Leu	Leu Lys Gly		Glu Leu Cys Gln Leu Arg Phe
275		280	285
Asn Thr Val	Phe Asn Ala		Thr Trp Glu Cys Gly Arg Leu
290		295	300
Ser Tyr Cys	Leu Glu Asp	Thr Ala Gly	Gly Phe Gln Gln Leu Leu Leu
305	310		315 320
Glu Pro Met	Leu Lys Phe	His Tyr Met	Leu Lys Lys Leu GIn Leu His
	325		330 335
Glu Glu Glu		Met Gln Ala	He Ser Leu Phe Ser Pro Asp
	340	345	350
Arg Pro Gly	Val Leu Gln	His Arg Val	Val Asp Gln Leu Gln Glu Gln
355		360	365
Phe Ala Ile	Thr Leu Lys	Ser Tyr Ile	Glu Cys Asn Arg Pro Gln Pro
370		375	380
Ala His Arg	Phe Leu Phe	Leu Lys Ile	Met Ala Met Leu Thr Glu Leu
385	390		395 400
Arg Ser Ile	Asn Ala Gln	His Thr Gln	Arg Leu Leu Arg Ile Gln Asp
	405		410 415
lle His Pro	Phe Ala Thr		Gln Glu Leu Phe Gly Ile Thr
	420	425	430
Gly Ser			
z.010x. 0			
<;210>; 2			
<;211>; 457			
<:212>: PRT			
<;213>; Home	o sapiens		
<;400>; 2	Anna Clas Clas	Wal Clu Ala	Lua Aan Lau Dua Dua Cam Cam
		val Gly Ala	Lys Asn Leu Pro Pro Ser Ser
1	5	Ann Law Clar	10 15
Pro Arg Giy			Val Arg Pro Lys Glu Ser Trp
	20	25	30
			Asp Thr Glu Ser Val Pro Gly
35		40	45
_	Val Asn Ala		Val Gly Gly Pro Gln He Cys
50	C1 4 5	55 No 150 Cha	Tour W Dha has Val Mat Thus
		ara inr Gry	Tyr His Phe Asn Val Met Thr
65	70	DL. DL	75 80
tys Glu Gly		rne rne Arg	Arg Ala Met Lys Arg Asn Ala
	85 a D D	4 . 1 . 21	90 95
Arg Leu Arg			Ala Cys Glu IIe Thr Arg Lys
771 4 4	100	105	110
Thr Arg Arg	Gin Cys Gin	ata tys Arg	Leu Arg Lys Cys Leu Glu Ser

120

115

125

[0068]

Gly		l,ys	Lys	G1 u	Met		Met	Ser	Asp	Glu		Val	Glu	Glu	Arg
	130					135		_			140			٠.	_
	Ala	Leu	He	Lys		Lys	Lys	Ser	Glu		Thr	Gly	Thr	Gln	
145					150					155					160
Leu	Gly	Val	Gln	Gly	Leu	Thr	Glu	Glu	Gln	Arg	Met	Met	He	Arg	Glu
				165					170					175	
Leu	Met.	Asp	Ala	Gin	Met	Lys	Thr	Phe	Asp	Thr	Thr	Phe	Ser	His	Phe
			180					185					190		
Lys	Asn	Phe	Arg	Leu	Pro	Gly	Val	Leu	Ser	Ser	Gly	Cys	Glu	Leu	Pro
		195					200					205			
Glu	Ser	Leu	Gln	Ala	Pro	Ser	Arg	Glu	Glu	Ala	Ala	Lys	Trp	Ser	GIn
	210					215					220				
Val	Arg	Lys	Asp	Leu	Cys	Ser	Leu	Lys	Val	Ser	Leu	Gln	Leu	Arg	Gly
225					230					235					240
Glu	Asp	Gly	Ser	Val	îrp	Asn	Tyr	Lys	Pro	Pro	Ala	Asp	Ser	G1 y	Gly
				245					250					255	
Lys	Glu	He	Phe	Ser	Leu	Leu	Pro	His	Met	Ala	Asp	Met	Ser	Thr	Tyr
•			260					265					270		
Met	Phe	Lys	Gly	He	He	Ser	Phe	Ala	Lys	Val	He	Ser	Tyr	Phe	Arg
		275					280					285			
Asp	Leu	Pro	He	Glu	ASP	Gln		Ser	Leu	Leu	Lys		Ala	Ala	Phe
	290					295					300	·			
Glu		Cvs	Gln	Leu	Arg		Asn	Thr	Val	Phe		Ala	Glu	Thr	Gly
305	204	0,0	••••		310					315					320
Thr	Tro	Glu	Cvs	Glv		Leu	Ser	Tvr	Cvs		Glu	ASD	Thr	Ala	
1111	11 1	u i u	0,0	325		204		.,.	330	504		,		335	
Gly	Phe	G1n	Gln		Len	l en	Glu	Pro		l eu	Lvs	Phe	His		Met.
013	, 110	4111	340	204		502		345			-,-		350		
Leu	lve	lve		Gln	l eu	His	G1u		Glu	Tvr	Val	Len		Gln	Ala
LCu	253	355	LCu		LCu		360	314	J, G	.,.		365	. 10 0		
110	Sar	Leu	Phe	Ser	Pro	Asp		Pro	Glv	Val	Leu		His	Arg	Val
110	370	Lcu	THE	<i>5</i> C1	110	375	3	, , ,	GI,	,	380	GI.II			
Val		Gln	الم آ	Gla	Glu		Phe	41a	Пе	Thr		Lvs	Ser	Tvr	He
385	пор	om	LCu	u i ii	390	om.	1110	.114	110	395	CCG	2,0	001	.,.	400
Glu	Cve	∆en	Ara	Pro		Pro	۱la	His	Arg		Len	Phe	Len	lvs	
Olu	UJ 3	non									DCG	1 110		415	
Met	Δla	Wet									Ala	Gln			G1n
riec	nı u	, IC C	420	1411	a ra	ĻCu	·u s	425	110	11311	, 11 G	0111	430		G I II
Arg	الم أ	ييم ا		ماا	Gln	Aen	ماا		Pro	Pha	Δla	Thr		Leu	Wet
ni g	LCu	435	ль	110	GIII	ПОР	440	1113	110	1 IIC	1110	445	110	LCU	.100
Gln	C1 0		Dha	CLv	110	Thr		Ser				117			
GIII		Leu	rue	diy	116	455	diy	361							
	450					400									
<:21	٥>٠	3													
<:21															
<:21															
<:21			\ C2*	ien	,										
<:40) oat	/IGIIS	,										
Met			The	Ara	Thr	Hie	Hie	Ph	lve	Glu	Gl v	Ser	ر برم	Aro	A1a
	1111	* G I	1 111	ли қ 5	1111	3		THE	10	JIU	124.7	Jei	ceu	15	
1				נ					10					1)	

[0069]

Pro	Ala	He	Pro 20	Leu	His	Ser	Ala	A1 a 25	Ala	Glu	Leu	Ala	Ser 30	Asn	His
Pro	Arg	Gly 35	Pro	Glu	Ala	Asn	Leu 40	Glu	Val	Arg	Pro	Lys 45	Glu	Ser	Trp
Asn	His 50	Ala	Asp	Phe	Val	His 55	Cys	Glu	Asp	Thr	Glu 60	Ser	Val	Pro	Gly
Lys 65	Pro	Ser	Val	Asn	Ala 70	Asp	Glu	Glu	Val	Gly 75	Gly	Pro	Gln	lle	Cys \$0
Arg	Val	Cys	Gly	Asp 85	Lys	Ala	Thr	Gly	Tyr 90	His	Phe	Asn	Val	Met 95	Thr
Cys	Glu	Gly	Cys 100	Lys	Gly	Phe	Phe	Arg 105	Arg	Ala	Met	Lys	Arg 110	Asn	Ala
Arg	Leu	Arg 115	Cys	Pro	Phe	Arg	Lys 120	Gly	Ala	Cys	Glu	He 125	Thr	Arg	Lys
Thr	Arg 130	Arg	Gln	Cys	G1n	Ala 135	Cys	Arg	Leu	Arg	Lys 140	Cys	Leu	Glu	Ser
	<u>Met</u>	Lys	Lys	Glu		He	Met	Ser	Asp		Ala	Val	Glu	Glu	
145	4.1			1	150	1	1	c	C1	155	TL	C1	Th	Cla	160
			He	165					170					175	
Leu	Gly	Val	GIn 180	Gly	Leu	Thr	Glu	Glu 185	GIn	Arg	Met	Met	11e 190	Arg	61u
Lou	Vat	Acn	Ala	Cln	Mat	Lve	Thr		7ev	The	Thr	Phe		His	Phe
Leu	nec	195	Aid	GIII	riec	LJS	200	THE	дор	1111	1114	205	561	111.5	1110
Lys	Asn 210	Phe	Arg	Leu	Pro	Gly 215	Val	Leu	Ser	Ser	Gly 220	Cys	Glu	Leu	Pro
	Ser	Leu	Gln	Ala		Ser	Arg	Glu	Glu		Ala	Lys	Trp	Ser	
225		f		f	230	C	1	1	V- 1	235	1	C1=	1	i mer	240
			Asp	245					250					255	
Glu	Asp	Gly	Ser 260	Val	Trp	Asn	Tyr	Lys 265	Pro	Pro	Ala	Asp	Ser 270	Gly	Gly
Lys	Glu	He	Phe	Ser	Leu	Leu	Pro		Met	Ala	Asp	Met		Thr	Tyr
		275					280					285			
Met		Lys	Gly	He	He		Phe	Ala	Lys	Val		Ser	Tyr	Phe	Arg
	290		, .	C1		295		~	,		300	C1	A.1.	41.	DL.
	Leu	Pro	He	Glu		Gin	He	Ser	Leu		Lys	ЫŞ	Ala	ALA	
305	1	Cua	Cln	1	310	Dho	Acn	Th-	V-1	315	Acn	112	Clu	Thr	320
uiu	Leu	Lys	Gln	325	ALS	rite	ASH	1111	330	riie	ASII	ald	Gru	335	ury
Thr	Trp	Glu	Cys		Arg	Leu	Ser	Tyr		Leu	Glu	Asp	Thr		Gly
	•		340					345	•				350		
Gly	Phe	Gln	Gln	Leu	Leu	Leu	Glu	Pro	Met	l.eu	Lys		His	Tyr	Met
		355		.			360			т	,, ,	365	M. I	CI	
Leu		Lys	Leu	GIn	Leu	His 375	ulu	Glu	Glu	Lyr	Va.1 380	Leu	Met	មារ	Ala
116	370 Ser	ם	Phe	۳۵۶	Pro		Aro	Pro	Glv	Val		Gln	Hic	Aro	Val
385	ÆI	Leu	THE	J. 1	390	, ъзр	. 11. 25		ulj	395	2-4	GIH	.,,,,		400
	Asp	G1n	Leu	Gln		Gln	Phe	Ala	He		Leu	Lys	Ser	Tyr	

405 410 Glu Cys Asn Arg Pro Gln Pro Ala His Arg Phe Leu Phe Leu Lys IIe 420 425 430 Met Ala Met Leu Thr Glu Leu Arg Ser Ile Asn Ala Gln His Thr Gln 440 Arg Leu Leu Arg IIe Gln Asp IIe His Pro Phe Ala Thr Pro Leu Met 455 460 Gln Glu Leu Phe Gly Ile Thr Gly Ser 470 <:210>: 4 <:211>: 479 <;212>; PRT <;213>; Homo sapiens <:400>: 4 Met Ser Gly Pro Arg Val Ser Gln Phe Lys Met Val Asn Tyr Ser Tyr 10 1 5 Asp Glu Asp Leu Glu Glu Leu Cys Pro Val Cys Gly Asp Lys Val Ser 20 25 Gly Tyr His Tyr Gly Leu Leu Thr Cys Glu Ser Cys Lys Gly Phe Phe 40 Lys Arg Thr Val Gln Asn Asn Lys Arg Tyr Thr Cys Ile Glu Asn Gln 55 Asn Cys Gln He Asp Lys Thr Gln Arg Lys Arg Cys Pro Tyr Cys Arg 70 75 Phe Gln Lys Cys Leu Ser Val Gly Met Lys Leu Glu Ala Val Arg Ala 90 Asp Arg Met Arg Gly Gly Arg Asn Lys Phe Gly Pro Met Tyr Lys Arg 105 Asp Arg Ala Leu Lys Gln Gln Lys Lys Ala Leu Ile Arg Ala Asn Gly 120 Leu Lys Leu Glu Ala Met Ser Gln Val Ile Gln Ala Met Pro Ser Asp 135 140 Leu Thr Ile Ser Ser Ala Ile Gln Asn Ile His Ser Ala Ser Lys Gly 150 155 Leu Pro Leu Asn His Ala Ala Leu Pro Pro Thr Asp Tyr Asp Arg Ser 170 Pro Phe Val Thr Ser Pro Ile Ser Met Thr Met Pro Pro His Gly Ser 185 Leu Gln Gly Tyr Gln Thr Tyr Gly His Phe Pro Ser Arg Ala Ile Lys 200 205 Ser Glu Tyr Pro Asp Pro Tyr Thr Ser Ser Pro Glu Ser Ile Met Gly 220 215 Tyr Ser Tyr Met Asp Ser Tyr Gln Thr Ser Ser Pro Ala Ser Ile Pro 235 230 His Leu Ile Leu Glu Leu Leu Lys Cys Glu Pro Asp Glu Pro Gln Val 250 Gln Ala Lys Ile Met Ala Tyr Leu Gln Gln Glu Gln Ala Asn Arg Ser 260 265

[0070]

	Lys	His	Glu 275	Lys	Leu	Ser	Thr	Phe 280	Gly	Leu	Met	Cys	Lys 285	Met	Ala	Asp
	Gln	Thr 290	Leu	Phe	Ser	He	Val 295	Glu	Trp	Ala	Arg	Ser 300	Ser	He	Phe	Phe
	Arg	Glu	Leu	Lys	Val	Asp		Gln	Met	Lys	Leu		GIn	Asn	Cys	Trp
	305					310					315					320
	Ser	Glu	Leu	Leu	He 325	Leu	Asp	His	He	Tyr 330	Arg	Gln	Val	Val	His 335	Gly
	Lys	Glu	Gly	Ser 340	He	Phe	Leu	Val	Thr 345	Gly	G1n	Gln	Val	Asp 350	Tyr	Ser
	He	lle			Gln	Ala	Gly			Leu	Asn	Asn			Ser	His
	Ala	Gln	355 Glu	Leu	Val	Ala	Lys	360 Leu	Arg	Ser	Leu	Gln	365 Phe	Asp	Gln	Arg
		370					375					380				
	Glu 385	Phe	Vai	Cys	Leu	Lys 390	Phe	Leu	Val	Leu	Phe 395	Ser	Leu	Asp	Va1	Lys 400
		Leu	Glu	Asn	Phe		Leu	Val	Glu	Gly		Gln	Glu	Gln	Val	
					405					410					415	
	Ala	Ala	Leu		Asp	Tyr	Thr	Met		Asn	Tyr	Pro	Gln		Thr	Glu
	Lve	Phe	G1v	420 GIn	Leu	Len	Leu	Arg	425 Leu	Pro	Glu	He	Arg	430 Ala	He	Ser
	4,5	1110	435	91.	504	204	204	440	554		-		445			
	Met	G1n 450	Ala	Glu	Glu	Tyr	Leu 455	Tyr	Tyr	Lys	His	Leu 460	Asn	Gly	Asp	Val
	Pro	Tyr	Asn	Asn	Leu	Leu		Glu	Met	Leu	His		Lys	Arg	Ala	
	465					470					475					
	102															
[0071]		100.	=													
[0071]	<;2	I0>;														
[0071]	<;2 <;2	10>; 11>; 12>;	495													
[0071]	<;2' <;2' <;2'	11>;	495 PRT) sap	oiens											
{0071}	<;2 <;2 <;2 <;2	11>; 1 <i>2</i> >;	495 PRT Homo) sap	oiens											
{0071}	<;2 <;2 <;2 <;2 <;4	11>; 1⊅; 13>;	495 PRT Homo 5			5	Thr	Gly	Asp	Leu 10		Glu	Ser	Leu	Lys 15	His
{0071}	<;2 <;2 <;2 <;4 Met	11>; 12>; 13>; 00>;	495 PRT Homo 5 Ser	Asn Pro	Ser 5	S Asp			Phe	10	Gln				15	
(0071)	<;2 <;2 <;2 <;4 Met 1 Gly	11>; 12>; 13>; 00>; Ser Leu	495 PRT Homo 5 Ser Thr	Asn Pro 20	Ser 5 Ile	Asp Val	Ser	Gln Cys	Phe 25	10 Lys	Gln Met	Val	Asn Asp	Tyr 30	15 Ser	
{0071}	<;2 <;2 <;2 <;4 Met 1 Gly	11>; 12>; 13>; 500>; Ser Leu Glu	495 PRT Homo 5 Ser Thr Asp 35	Asn Pro 20 Leu	Ser 5 Ile Glu	s Asp Val Glu	Ser Leu Leu	Gln Cys 40	Phe 25 Pro	10 Lys Val	Gln Met Cys	Val Gly Cys	Asn Asp 45	Tyr 30 Lys	15 Ser Val	Tyr Ser
{0071}	<:2 <:2 <:2 <:2 <:4 Met 1 Gly Asp	11>; 12>; 13>; 500>; Ser Leu Glu Tyr 50	495 PRT Homo 5 Ser Thr Asp 35 His	Asn Pro 20 Leu Tyr	Ser 5 Ile Glu Gly	Asp Val Glu Leu	Ser Leu Leu 55	Gln Cys 40 Thr	Phe 25 Pro Cys	10 Lys Val Glu	Gln Met Cys Ser	Val Gly Cys 60	Asn Asp 45 Lys	Tyr 30 Lys Gly	15 Ser Val Phe	Tyr Ser Phe
{0071}	<:2 <:2 <:2 <:2 <:4 Met 1 Gly Asp	11>; 12>; 13>; 500>; Ser Leu Glu	495 PRT Homo 5 Ser Thr Asp 35 His	Asn Pro 20 Leu Tyr	Ser 5 Ile Glu Gly	Asp Val Glu Leu	Ser Leu Leu 55	Gln Cys 40 Thr	Phe 25 Pro Cys	10 Lys Val Glu	Gln Met Cys Ser	Val Gly Cys 60	Asn Asp 45 Lys	Tyr 30 Lys Gly	15 Ser Val Phe	Tyr Ser Phe
{0071}	<:2 <:2 <:2 <:2 <:4 Met 1 Gly Asp Gly Lys 65	11>; 12>; 13>; 500>; Ser Leu Glu Tyr 50	495 PRT Homo 5 Ser Thr Asp 35 His	Asn Pro 20 Leu Tyr Val	Ser 5 Ile Glu GIy	Asp Val Glu Leu Asn 70	Ser Leu Leu 55 Asn	Gln Cys 40 Thr	Phe 25 Pro Cys Arg	10 Lys Val Glu Tyr	Gin Met Cys Ser Thr 75	Val Gly Cys 60 Cys	Asn Asp 45 Lys	Tyr 30 Lys Gly Glu	15 Ser Val Phe Asn	Tyr Ser Phe Gln 80
(0071)	<:2 <:2 <:2 <:4 Met 1 Gly Asp Gly Lys 65 Asn	11>; 12>; 13>; 00>; Ser Leu GIu Tyr 50 Arg	495 PRT Homo 5 Ser Thr Asp 35 His	Asn Pro 20 Leu Tyr Val	Ser 5 Ile Glu Gly Gln Asp 85	Asp Val Glu Leu Asn 70 Lys	Ser Leu Leu 55 Asn Thr	Gln Cys 40 Thr Lys Gln	Phe 25 Pro Cys Arg	10 Lys Val Glu Tyr Lys 90	Gln Met Cys Ser Thr 75 Arg	Val Gly Cys 60 Cys	Asn Asp 45 Lys He	Tyr 30 Lys Gly Glu	15 Ser Val Phe Asn Cys 95	Tyr Ser Phe Gln 80 Arg
{0071}	<:2 <:2 <:2 <:4 Met 1 Gly Asp Gly Lys 65 Asn	11>; 12>; 13>; 500>; Ser Leu Tyr 50 Arg	495 PRT Homo 5 Ser Thr Asp 35 His Thr Gln Lys	Asn Pro 20 Leu Tyr Val He Cys 100	Ser 5 Ile Glu Gly Gln Asp 85 Leu	Asp Val Glu Leu Asn 70 Lys Ser	Ser Leu Leu 55 Asn Thr	Gln Cys 40 Thr Lys Gln	Phe 25 Pro Cys Arg Arg	10 Lys Val Glu Tyr Lys 90 Lys	Gin Met Cys Ser Thr 75 Arg	Val Gly Cys 60 Cys Cys	Asn Asp 45 Lys He Pro	Tyr 30 Lys Gly Glu Tyr Val 110	15 Ser Val Phe Asn Cys 95 Arg	Tyr Ser Phe Gln 80 Arg
{0071}	<:2 <:2 <:2 <:4 Met 1 Gly Asp Gly Lys 65 Asn Phe	11>; 12>; 13>; 500>; Ser Leu Glu Tyr 50 Arg Cys	495 PRT Homo 5 Ser Thr Asp 35 His Thr Gln Lys Met 115	Asn Pro 20 Leu Tyr Val He Cys 100 Arg	Ser 5 Ile Glu Gly Gln Asp 85 Leu Gly	Asp Val Glu Leu Asn 70 Lys Ser Gly	Ser Leu 55 Asn Thr Val	Gln Cys 40 Thr Lys Gln Gly Asn 120	Phe 25 Pro Cys Arg Arg Met 105 Lys	10 Lys Val Glu Tyr Lys 90 Lys	Gin Met Cys Ser Thr 75 Arg Leu Gly	Val Gly Cys 60 Cys Glu Pro	Asn Asp 45 Lys He Pro Ala Met 125	Tyr 30 Lys Gly Glu Tyr Val 110 Tyr	15 Ser Val Phe Asn Cys 95 Arg Lys	Tyr Ser Phe Gln SO Arg Ala

Leu Lys Leu Glu Ala Met Ser Gln Val Ile Gln Ala Met Pro Ser Asp 150 155 Leu Thr Ile Ser Ser Ala Ile Gln Asn Ile His Ser Ala Ser Lys Gly 170 165 Leu Pro Leu Asn His Ala Ala Leu Pro Pro Thr Asp Tyr Asp Arg Ser 185 Pro Phe Val Thr Ser Pro IIe Ser Met Thr Met Pro Pro His Gly Ser 200 Leu Gln Gly Tyr Gln Thr Tyr Gly His Phe Pro Ser Arg Ala Ile Lys 215 Ser Glu Tyr Pro Asp Pro Tyr Thr Ser Ser Pro Glu Ser He Met Gly 235 230 Tyr Ser Tyr Met Asp Ser Tyr Gln Thr Ser Ser Pro Ala Ser IIe Pro 250 245 His Leu Ile Leu Glu Leu Leu Lys Cys Glu Pro Asp Glu Pro Gln Val 265 Gln Ala Lys Ile Met Ala Tyr Leu Gln Gln Glu Gln Ala Asn Arg Ser 275 280 Lys His Glu Lys Leu Ser Thr Phe Gly Leu Met Cys Lys Met Ala Asp 295 300 Gln Thr Leu Phe Ser Ile Val Glu Trp Ala Arg Ser Ser Ile Phe Phe 315 310 Arg Glu Leu Lys Val Asp Asp Gln Met Lys Leu Leu Gln Asn Cys Trp 330 Ser Glu Leu Leu Ile Leu Asp His IIe Tyr Arg Gln Val Val His Gly 340 345 Lys Glu Gly Ser Ile Phe Leu Val Thr Gly Gln Gln Val Asp Tyr Ser 360 Ile Ile Ala Ser Gln Ala Gly Ala Thr Leu Asn Asn Leu Met Ser His 375 380 Ala Gin Glu Leu Vai Ala Lys Leu Arg Ser Leu Gin Phe Asp Gin Arg 390 395 Glu Phe Val Cys Leu Lys Phe Leu Val Leu Phe Ser Leu Asp Val Lys 410 Asn Leu Glu Asn Phe Gln Leu Val Glu Gly Val Gln Glu Gln Val Asn 425 Ala Ala Leu Leu Asp Tyr Thr Met Cys Asn Tyr Pro Gln Gln Thr Glu 440 Lys Phe Gly Gln Leu Leu Leu Arg Leu Pro Glu Ile Arg Ala Ile Ser 455 Met Gin Ala Giu Giu Tyr Leu Tyr Tyr Lys His Leu Asn Gly Asp Val 470 475 Pro Tyr Asn Asn Leu Leu Ile Glu Met Leu His Ala Lys Arg Ala 490

[0072]

<;210>; 6 <;211>; 1305 <;212>; DNA

<:213>: Homo sapiens

<:220>;
<:221>; CDS
<:222>: (1)(1305)
<:400>: 6
ctg gag gtg aga ccc aaa gaa agc tgg aac cat gct gac ttt gta cac 48
Leu Glu Val Arg Pro Lys Glu Ser Trp Asn His Ala Asp Phe Val His
1 5 10 15
tgt gag gac aca gag tet gtt eet gga aag eee agt gte aac gea gat $-\%$
Cys Glu Asp Thr Glu Ser Val Pro Gly Lys Pro Ser Val Asn Ala Asp
20 25 30
gag gaa gte gga ggt eee caa ate tge egt gta tgt ggg gae aag gee 144
Glu Glu Val Gly Gly Pro Gln Ile Cys Arg Val Cys Gly Asp Lys Ala
35 40 45
act gge tat cae tte aat gte atg aca tgt gaa gga tge aag gge ttt 192
Thr Gly Tyr His Phe Asn Val Met Thr Cys Glu Gly Cys Lys Gly Phe
50 55 60
tte agg agg gee atg aaa ege aae gee egg etg agg tge eee tte egg 240. Pho Ang Ang Ala Met Lya Ang Ang Ala Ang Lou Ang Cuc Pho Pho Ang
Phe Arg Arg Ala Met Lys Arg Asn Ala Arg Leu Arg Cys Pro Phe Arg 65 70 75 80
and gge gee tge gag ate acc egg and acc egg ega end tge end gee 288
Lys Gly Ala Cys Glu Ile Thr Arg Lys Thr Arg Arg Gln Cys Gln Ala
85 90 95
tgc cgc ctg cgc aag tgc ctg gag agc ggc atg aag aag gag atg atc 336
Cys Arg Leu Arg Lys Cys Leu Glu Ser Gly Met Lys Lys Glu Met Ile
100 105 110
atg tee gae gag gee gtg gag gag agg egg gee ttg ate aag egg aag 384
Met Ser Asp Glu Ala Val Glu Glu Arg Arg Ala Leu Ile Lys Arg Lys
115 120 125
aaa agt gaa cgg aca ggg act cag cca ctg gga gtg cag ggg ctg aca 432
Lys Ser Glu Arg Thr Gly Thr Gln Pro Leu Gly Val Gln Gly Leu Thr
130 135 140
gag gag cag cag atg atg atc agg gag ctg atg gac get cag atg aaa 480
Glu Glu Gln Arg Met Met IIe Arg Glu Leu Met Asp Ala Gln Met Lys 145 150 155 160
ace the gas act acc the too can the aag aat the eag of good seg 528
Thr Phe Asp Thr Thr Phe Ser His Phe Lys Asn Phe Arg Leu Pro Gly
165 170 175
gtg ctt age agt gge tge gag ttg cea gag tet etg eag gee eea teg 576
Val Leu Ser Ser Gly Cys Glu Leu Pro Glu Ser Leu Gln Ala Pro Ser
180 185 190
agg gaa gaa get gee aag tgg age eag gte egg aaa gat etg tge tet 624
Arg Glu Glu Ala Ala Lys Trp Ser Gln Val Arg Lys Asp Leu Cys Ser
195 200 205
ttg aag gto tot otg oag otg ogg ggg gag gat ggo agt gto tgg aac 672
Leu Lys Val Ser Leu Gln Leu Arg Gly Glu Asp Gly Ser Val Trp Asn
210 215 220
tac aaa ccc cca gcc gac agt ggc ggg aaa gag atc ttc tcc ctg ctg 720
Tyr Lys Pro Pro Ala Asp Ser Gly Gly Lys Glu He Phe Ser Leu Leu
225 230 235 240
ecc cac atg get gac atg tea acc tac atg tte aaa gge atc atc age 768

Pro	His	Met	Ala	Asp 245	Met	Ser	Thr	Tyr	Met 250	Phe	Lys	Gly	He	11e 255	Ser	
					+	.	++0	200		++	000	n t n	dad		ead	816
									gac							910
Phe	Ala	Lys	Val	He	Ser	Tyr	Phe	Arg	Asp	Leu	Pro	He	Glu	r IS P	ն l n	
			260					265					270			
atc	tcc	ctg	ctg	aag	ggg	gcc	gct	ttc	gag	ctg	tgt	caa	ctg	aga	ttc	864
He	Ser	Leu	Leu	Lys	Gly	Ala	Ala	Phe	Glu	Leu	Cys	Gln	Leu	Arg	Phe	
		275					280					285				
220	202		++~	220	aca	da d		ooa	acc	+00	ರ ವರ	tot	aar	raa	cta	912
																/1=
ASN		vai	rne	ASII	ara		1 HE.	GIY	Thr	ΙΤΡ		CyS	шу	AI &	Leu	
	290					295					300					
tcc	tac	tgc	ttg	gaa	gac	act	gca	ggt	ggc	ttc	cag	caa	ctt	cta	ctg	960
Ser	Tyr	Cys	Leu	Glu	Asp	Thr	Ala	Gly	Gly	Phe	Gln	Gln	Leu	Leu	Leu	
305					310					315					320	
gag	ccc	atg	ctg	aaa	ttc	cac	tac	atg	ctg	aag	aag	ctg	cag	ctg	cat	1008
									Leu							
Old	110	nec	LCu		TIC	1113	. , .	ince		L)J	2,5	Lea	.,,,,,	335		
				325					330				,			1056
									atc							1056
Glu	Glu	Glu	Tyr	Val	Leu	Met	Gln	Ala	He	Ser	Leu	Phe	Ser	Pro	Asp	
			340					345					350			
cgc	cca	ggt	gtg	ctg	cag	cac	cgc	gtg	gtg	gac	cag	ctg	cag	gag	caa	1104
Arg	Pro	GIv	Val	Leu	G1n	His	Arg	Val	Val	Asp	Gln	Leu	G1n	Glu	Gln	
0		355					360			-		365				
			- a+	at a	224	+		a++	gaa	t ac	aat		ccc	റാർ	cct	1152
																1174
Phe		He	ihr	Leu	Lys		ıyr	He	Glu	cys		Arg	Pro	GIR	PTO	
	370					375					380					
gct	cat	agg	ttc	ttg	ttc	ctg	aag	atc	atg	gct	atg	ctc	acc	gag	ctc	1200
Ala	His	Arg	Phe	Leu	Phe	Leu	Lys	He	Met	Ala	Met	Leu	Thr	Glu	Leu	
385					390					395					400	
CZC	age	atc	aat	gct	cag	cac	acc	cag	cgg	ctg	ctg	cgc	ate	cag	gac	1248
									Arg							
nı s	501	110	non.	_	GIII	5		d I II	410	204	LCG	3		415	. ==>+	
				405												1000
				-	_				cag							1296
He	His	Pro	Phe	Ala	Thr	Pro	Leu	Met	Gln	Glu	Leu	Phe	Gly	He	l'hr	
			420					425					430			
ggt	agc	tga														1305
Gly	Ser															
•		435														
		4))														
. 0.	٠	_														
<;21	10>;	7														
<:2:	11>;	137	1													
<;2	1⊅;	DNA														
<;2	13>:	Home	sa _l	piens	s											
<:22	20>:															
	21>:	CDS														
			(1	3741												
			\ 1.	J171/												
)0>;						_				1.4				- m+	10
-	_								aag							48
Val	Asp	Pro	Arg	Gly	Glu	Val	Gly	Ala	Lys	Asn	Leu	Pro	Pro	Ser	ser	

[0073]

1				5					10					15		
cca	aga	ggc	cca	gaa	gca	aac	ctg	gag	gtg	aga	ccc	aaa	gaa	agc	tgg	96
Pro	Arg	Gly	Pro	Glu	Ala	Asn	Leu	Glu	Val	Arg	Pro	Lys	Glu	Ser	Trp	
			20					25					30			
			gac													144
Asn	His	Ala	Asp	Phe	Val	His	Cys	Glu	Asp	Thr	Glu		Val	Pro	Gly	
		35					40					45				*00
			gtc									_				192
Lys	50	Ser	Val	asn	Ala	asp 55	GIU	UIU	vai	uly	60 60	Pro	um	пе	Cys	
cet.		t.et.	ggg	gac	aag		act	ggc	tat.	cac		aat	gtc	atg	aca	240
			Gly						_							
65				•	70					75					80	
tgt	gaa	gga	tgc	aag	ggc	ttt	ttc	agg	agg	gcc	atg	aaa	cgc	aac	gcc	288
Cys	Glu	Gly	Cys	Lys	Gly	Phe	Phe	Arg	Arg	Ala	Met	Lys	Arg	Asn	Ala	
				85					90					95		
cgg	ctg	agg	tgc	ссс	ttc	cgg	aag	ggc	gcc	tgc	gag	atc	acc	cgg	aag	336
Arg	Leu	Arg	Cys	Pro	Phe	Arg	Lys		Ala	Cys	Glu	He	Thr	Arg	Lys	
			100					105					110			
			cag				_					_			~	384
Thr	Arg		Gln	Cys	Gln	Ala		Arg	Leu	Arg	Lys		Leu	Glu	Ser	
	. 4	115					120	.				125		<i>40.4</i>		422
-			aag Lys													432
uly	130	LyS	LyS	oru	nec	135	nec	261	SP	uru	140	, G1	GIU	uru	വു	
Caa		t.t.g	atc	aag	cgg		aaa	agt	gaa	cgg		ggg	act	cag	сса	480
	-	-	He													
145					150					155					160	
ctg	gga	gtg	cag	8 8 8	ctg	aca	gag	gag	cag	cgg	atg	atg	atc	agg	gag	528
Leu	Gly	Val	Gln	Gly	Leu	Thr	Glu	Glu	Gln	Arg	Met	Met	He	Arg	Glu	
				165					170					175		
ctg	atg	gac	gct	cag	atg	aaa	acc	ttt	gac	act	acc	ttc	tcc	cat	ttc	576
Leu	Met	Asp	Ala	Gln	Met	Lys	Thr	Phe	Asp	Thr	Thr	Phe	Ser	His	Phe	
			180					185					190			
			cgg													624
Lys	Asn		Arg	Leu	Pro	ыу		Leu	Ser	ser	GLŞ		GIU	Leu	PFO	
asa	tot	195	cag	go c	003	tra	200	022	ga a	act	ge c	205 aag	taa	age	сая	672
			Gln													012
aru	210	LCu	din	an G	110	215	. 14 3	uru	J. u	1114	220	2,0		JU1	VIII	
gtc		aaa	gat	ctg	tgc		ttg	aag	gtc	tct	ctg	cag	ctg	cgg	888	720
			Asp													
225					230					235					240	
gag	gat	ggc	agt	gtc	tgg	aac	tac	aaa	ссс	cca	gee	gac	agt	ggc	3 88	768
Glu	Asp	Gly	Ser	Val	Trp	Asn	Tyr	Lys	Pro	Pro	Ala	Asp	Ser	Gly	Gly	
				245					250					255		
			ttc													816
Lys	Glu	He	Phe	Ser	Leu	Leu	Pro		Met	Ala	Asp	Met		Thr	Tyr	
			260					265					270			0.0
ate	t.t.c	aaa	ggc	atc	atc	age	ttt	XCC	aaa	gtc	atc	tcc	tac	ttc	agg	-864

	Met	Phe	Lys 275	Gly	He	He	Ser	Phe 280	Ala	Lys	Val	He	Ser 285	Tyr	Phe	Arg	
	vac	ttø		atc	222	gac	cag		ton	cte	cte	aag		acc	get	ttc	912
							Gln										713
	ды	290	110	H	oru	пър	295	110	501	LCu	LCu	300	OI,	.114	, ii d	THE	
	ฮอฮ		t ot	caa	cta	ລອລ	ttc	aac	aca	at a	ttc		aca	ฮลฮ	act	ססמ	960
							Phe										700
	305	rea	Cys	din	Leu	310	THE	nou	1111	191	315	non.	AIG	GIU	1111	320	
		taa	dad	+ a+	aac		ctg	too	tac	tac		da a	dac	act	de 3		1008
							Leu										1000
	1117	пр	Giu	Cys	325	AI 5	LCu	Jei	iyi	330	Leu	oru	nap	1111	335	diy	
	ggc	ttc	cag	caa	ctt	cta	ctg	gag	ccc	atg	ctg	aaa	ttc	cac	tac	atg	1056
	Gly	Phe	Gln	Gln	Leu	Leu	Leu	Glu	Pro	Met	Leu	Lys	Phe	His	Tyr	Met	
				340					345					350			
	ctg	aag	aag	ctg	cag	ctg	cat	gag	gag	gag	tat	gtg	ctg	atg	cag	gcc	1104
	Leu	Lys	Lys	Leu	Gln	Leu	His	Glu	Glu	Glu	Tyr	Val	Leu	Met	Gln	Ala	
			355					360					365				
	atc	tcc	ctc	ttc	tcc	cca	gac	cgc	cca	ggt	gtg	ctg	cag	cac	cgc	gtg	1152
	He	Ser	Leu	Phe	Ser	Pro	Asp	Arg	Pro	Gly	Val	Leu	Gln	His	Arg	Val	
		370					375					380					
	gtg	gac	cag	ctg	cag	gag	caa	ttc	gcc	att	act	ctg	aag	tcc	tac	att	1200
	Val	Asp	GIn	Leu	Gln	${\tt Glu}$	Gln	Phe	Ala	He	Thr	Leu	Lys	Ser	Tyr	lle	
	385					390					395					400	
	gaa	tgc	aat	cgg	ccc	cag	cct	gct	cat	agg	ttc	ttg	ttc	ctg	aag	atc	1248
							Pro										
					405					410					415		
	atg	get	atg	ctc	acc	gag	ctc	cgc	agc	atc	aat	get	cag	cac	acc	cag	1296
	Met	Ala	Met	Leu	Thr	Glu	Leu	Arg	Ser	He	Asn	Ala	Gln	His	Thr	Gln	
				420					425					430			
	cgg	ctg	ctg	cgc	atc	cag	gac	ata	cac	ссс	ttt	gct	acg	ccc	ctc	atg	1344
							Asp										
			435					440					445				
	cag	gag	ttg	ttc	ggc	atc	aca	ggt	agc	tga							1374
	Gln	Glu	Leu	Phe	Gly	He	Thr	Gly	Ser								
		450					455										
[0074]																	
	<:2	10>:	8														
		11>;		2													
		12>:															
		13>;		sar	oiens	5											
		20>;		•													
		21>;	CDS														
		22>;		. (14	122)												
)0>;															
				acc	agg	act	cac	cac	ttc	aag	gag	ggg	tcc	ctc	aga	gca	48
	_		-				His										
	1				5					10					15		
	_	gcc	ata	ссс	_	cac	agt	gct	gcg		gag	ttg	gct	tca		cat	96
		Ala															

			20					25					30			
cca	aga	ggc	cca	gaa	gca	aac	ctg	gag	gtg	aga	ссс	aaa	gaa	agc	tgg	144
Pro	Arg	Gly	Pro	Glu	Ala	Asn	Leu	${\tt Glu}$	Val	Arg	Pro	Lys	Glu	Ser	Trp	
		35					40					45				
aac	cat	gct	gac	ttt	gta	cac	tgt	gag	gac	aca	gag	tct	gtt	cct	gga	192
Asn	His	Ala	Asp	Phe	Val	His	Cys	Glu	Asp	Thr	Glu	Ser	Val	Pro	Gly	
	50					55					60					
aag	ссс	agt	gtc	aac	gca	gat	gag	gaa	gtc	gga	ggt	ссс	caa	atc	tgc	240
			Val													
65					70					75					80	
	gta	tgt	ggg	gac		gcc	act	ggc	tat		ttc	aat	gtc	atg	aca	288
			Gly													
0		٥٫٥	۷.,	85	2,0			,	90					95		
t ot	gaa	o o a	tgc		9 9 C	!	ttc	agg		ger	ate	aaa	CEC		gcc.	336
			Cys													,,,,
cjs	uru	dij	100	LJJ	UI,	THE	1 110	105		1110	. 100	2,0	110			
odd	a+.e	200		000	++0	aaa	224		acc	tuc	asa	ato		ലർ	224	384
			tgc													204
arg	Leu		Cys	rro	rne	HI B		Gly	MIG	CyS	Gru	_	1 111	AL S	Lys	
		115		.			120		٠	0.00	224	125	a+ a	<i>a</i> 22.67	2.50	120
			cag													432
Ihr		Arg	Gln	tys	uin		Uys	Arg	Leu	arg		US	Leu	GIU	ser	
	130					135					140					400
			aag													480
	Met	Lys	Lys	Glu		He	Met	Ser	Asp		Ala	vai	Glü	Glü		
145					150					155					160	50 0
			atc													528
Arg	Ala	Leu	He	Lys	Arg	Lys	Lys	Ser	Glu	Arg	Thr	Gly	Thr		Pro	
				165					170					175		
			cag													576
Leu	Gly	Val	Gln	Gly	Leu	Thr	Glu	Glu	Gln	Arg	Met	Met	He	Arg	Glu	
			180					185					190			
ctg	atg	gac	gct	cag	atg	aaa	acc	ttt	gac	act	acc	ttc	tcc	cat	ttc	624
Leu	Met	Asp	Ala	Gln	Met	Lys	Thr	Phe	Asp	Thr	Thr	Phe	Ser	His	Phe	
		195					200					205				
aag	aat	ttc	cgg	ctg	cca	ggg	gtg	ctt	agc	agt	ggc	tgc	gag	ttg	cca	672
Lys	Asn	Phe	Arg	Leu	Pro	Gly	Val	Leu	Ser	Ser	Gly	Cys	Glu	Leu	Pro	
	210					215					220					
gag	tct	ctg	cag	gcc	cca	tcg	agg	gaa	gaa	gct	gcc	aag	tgg	agc	cag	720
			Gln													
225					230					235					240	
	cgg	aaa	gat	ctg	tgc	tct	ttg	aag	gtc	tct	ctg	cag	ctg	cgg	ggg	768
			Asp													
	Ŭ		•	245	·				250					255		
gag	gat	ggc	agt		tgg	aac	tac	aaa		cca	gcc	gac	agt		383	816
			Ser													
J. G			260					265					270	·	-	
aaa	gag	ato	ttc	ton	ctø	ctø	ccc		at g	gct	gac	ate		acc	tac	864
			Phe													
- /3	uiu	275	1116	ا بح	<u>.</u> u	Leu	280		٠		۳.	285	201	1		
212	tta.		880	24.0	ato	ade		ann	322	atn	ato		tac	++,-	300	913
ntt.K	LLC	ada	A.K.	a Lt	all	LL, LL		366	CHOICE.	346	ULL	400		400	**.3.3	L

Met Phe Lys Gly Ile Ile Ser Phe Ala Lys Val Ile Ser Tyr Phe Arg 295 300 290 gae ttg eec ate gag gae eag ate tee etg etg aag ggg gee get tte 960 Asp Leu Pro Ile Glu Asp Gln Ile Ser Leu Leu Lys Gly Ala Ala Phe 310 315 gag etg tgt caa etg aga tte aac aca gtg tte aac geg gag act gga 1008 Glu Leu Cys Gln Leu Arg Phe Asn Thr Val Phe Asn Ala Glu Thr Gly 325 330 ace tgg gag tgt gge egg etg tee tae tge ttg gaa gae act gea ggt 1056 Thr Trp Glu Cys Gly Arg Leu Ser Tyr Cys Leu Glu Asp Thr Ala Gly 345 ggo the eag caa ett eta etg gag eec atg etg aaa the eac tae atg 1104 Gly Phe Gln Gln Leu Leu Leu Glu Pro Met Leu Lys Phe His Tyr Met 360 365 etg aag aag etg eag etg eat gag gag tat gtg etg atg eag gee 1152 Leu Lys Lys Leu Gln Leu His Glu Glu Glu Tyr Val Leu Met Gln Ala 375 ate tee ete tte tee eea gae ege eea ggt gtg etg eag eac ege gtg 1200 Ile Ser Leu Phe Ser Pro Asp Arg Pro Gly Val Leu Gln His Arg Val 390 395 gtg gac cag ctg cag gag caa ttc gcc att act ctg aag tcc tac att 1248 Val Asp Gln Leu Gln Glu Gln Phe Ala He Thr Leu Lys Ser Tyr He 405 410 gaa tgc aat cgg ccc cag cct gct cat agg ttc ttg ttc ctg aag atc Glu Cys Asn Arg Pro Gln Pro Ala His Arg Phe Leu Phe Leu Lys Ile 420 425 430 atg get atg etc acc gag etc ege age atc aat get eag eac acc eag 1344 Met Ala Met Leu Thr Glu Leu Arg Ser Ile Asn Ala Gln His Thr Gln 435 440 egg etg etg ege ate eag gae ata eac ecc ttt get aeg eec etc atg Arg Leu Leu Arg Ile Gln Asp Ile His Pro Phe Ala Thr Pro Leu Met 455 460 1422 cag gag ttg ttc ggc atc aca ggt agc tga Gln Glu Leu Phe Gly Ile Thr Gly Ser 465 470 <:210>: 9 <;211>: 1440 <:212>: DNA <:213>; Homo sapiens <;220>; <:221>: CDS <:222>: (1).. (1440) <:400>: 9 atg tog ggt occ oga gtg tot caa ttt aaa atg gtg aat tac too tat Met Ser Gly Pro Arg Val Ser Gln Phe Lys Met Val Asn Tyr Ser Tyr 1 10 15 gat gaa gat ctg gaa gag ctt tgt ccc gtg tgt gga gat aaa gtg tct Asp Glu Asp Leu Glu Glu Leu Cys Pro Val Cys Gly Asp Lys Val Ser

[0075]

			20					25					30			
3 33	tac	cat	tat	ggg	ctc	ctc	acc	tgt	gaa	agc	tgc	aag	gga	ttt	ttt	144
Gly	Tyr	His	Tyr	Gly	Leu	Leu	Thr	Cys	Glu	Ser	Cys	Lys	Gly	Phe	Phe	
		35					40					45				
aag	cga	aca	gtc	caa	aat	aat	aaa	agg	tac	aca	tgt	ata	gaa	aac	cag	192
Lys	Arg	Thr	Val	GIn	Asn	Asn	Lys	Arg	Tyr	Thr	Cys	Пе	Glu	Asn	Gln	
	50					55					60					
aac	tgc	caa	att	gac	aaa	aca	cag	aga	aag	cgt	tgt	cct	tac	tgt	cgt	240
Asn	Cys	Gln	He	Asp	Lys	Thr	Gln	Arg	Lys	Arg	Cys	Pro	Tyr	Cys	Arg	
65					70					75					80	
ttt	caa	aaa	tgt	cta	agt	gtt	gga	atg	aag	cta	gaa	gct	gta	agg	gcc	288
Phe	Gln	Lys	Cys	Leu	Ser	Val	Gly	Met	Lys	Leu	Glu	Ala	Val	Arg	Ala	
				85					90					95		
gac	cga	atg	cgt	gga	gga	agg	aat	aag	ttt	ggg	cca	atg	tac	aag	aga	336
Asp	Arg	Met	Arg	Gly	Gly	Arg	Asn	Lys	Phe	Gly	Pro	Met	Tyr	Lys	Arg	
			100					105					110			
			ctg													384
Asp	Arg	Ala	Leu	Lys	Gin	Gln	Lys	Lys	Ala	Leu	He	Arg	Ala	Asn	Gly	
		115					120					125				
			gaa													432
Leu	Lys	Leu	Glu	Ala	Met	Ser	Gln	Val	He	Gln	Ala	Met	Pro	Ser	Asp	
	130					135					140					
			tcc													480
Leu	Thr	He	Ser	Ser	Ala	He	Gln	Asn	He	His	Ser	Ala	Ser	Lys		
145					150					155					160	
			aac													528
Leu	Pro	Leu	Asn	His	Ala	Ala	Leu	Pro		Thr	Asp	Tyr	Asp		Ser	
				165					170					175		
		-	aca													576
Pro	Phe	Val	Thr	Ser	Pro	He	Ser		ľhr	Met	Pro	Pro		Gly	Ser	
			180					185					190			
			tac			_				_	_					624
Leu	Gln	_	Tyr	Gln	Thr	Tyr		His	Phe	Pro	Ser		Ala	He	Lys	
		195					200					205				(50
			cca	_												672
Ser		Tyr	Pro	Asp	Pro		Ihr	Ser	Ser	P r o		Ser	He	met	ыу	
	210					215				1.1	220			.+.		720
			atg												_	720
	Ser	ıyr	Met	ASP		ıyr	GIN	inr	ser		Pro	A13	ser	пе		
225					230			1.4		235	4		a a t		240	~ 4 o
			ctg													768
nts	Leu	He	Leu		Leu	Leu	Lys	CyS			ASP	uru	FIU	255	vai	
	4.4			245	400	+-+	++~	024	250		03.đ	act	220		2.00	216
-			atc	_												816
uIΠ	SHG	LYS	He	me t	HIG	t y I	ren		OH	oru	atn	TIO	270	-ru S	Jei	
324	ca =	do-	260 aag	ct a	200	200	+++	265	ct+	ata	tan	322		des	o a t	864
			aag Lys													304
LyS	пIS		LyS	Leu	nei.	III	280	ory	LCU	net	U) 3	285	.ıÇ U	ard	ישטרי	
		275					_00					ارن				

	caa	act	ctc	ttc	tcc	att	gtc	gag	tgg	gcc	agg	agt	agt	atc	ttc	ttc	912
	Gln	Thr	Leu	Phe	Ser	He		Glu	Trp	Ala	Arg	Ser	Ser	He	Phe	Phe	
		290					295					300					
	aga	gaa	ctt	aag	gtt	gat	gac	caa	atg	aag	ctg	ctt	cag	aac	tgc	tgg -	960
	Arg	Glu	Leu	Lys	Val	Asp	Asp	Gln	Met	Lys	Leu	Leu	Gln	Asn	Cys	Trp	
	305					310					315					320	
				tta													1008
	Ser	Glu	Leu	Leu	He	Leu	Asp	His	He	Tyr	Arg	Gln	Val	Val	His	Gly	
					325					330					335		
	_	-		tcc													1056
	Lys	Glu	Gly	Ser	He	Phe	Leu	Val	Thr	Gly	Gln	Gln	Val		Tyr	Ser	
				340					345					350			
				tca													1104
	He	He		Ser	Gln	Ala	Gly	Ala	Thr	Leu	Asn	Asn		Met	Ser	His	
			355					360					365				
				tta													1152
	Ala	Gln	Glu	Leu	Val	Ala	Lys	Leu	Arg	Ser	Leu		Phe	Asp	Gln	Arg	
		370					375					380					
				tgt												_	1200
	Glu	Phe	Val	Cys	Leu		Phe	Leu	Val	Leu		Ser	Leu	Asp	Val		
	385					390					395					400	
	aac	ctt	gaa	aac	ttc	cag	ctg	gta	gaa	ggt	gtc	cag	gaa	caa	gtc	aat	1248
	Asn	Leu	Glu	Asn	Phe	Gln	Leu	Val	Glu	Gly	Val	Gln	Glu	GIn		Asn	
					405					410					415		
	-			ctg							_	_					1296
	Ala	Ala	Leu	Leu	Asp	Tyr	Thr	Met	Cys	Asn	Tyr	Pro	GIn		Thr	Glu	
				420					425					430			
	aaa	ttt	gga	cag	cta	ctt	ctt	cga	cta	ccc	gaa	atc	cgg	gcc	atc	agt	1344
	Lys	Phe	Gly	Gln	Leu	Leu	Leu	Arg	Leu	Pro	Glu	He	Arg	Ala	He	Ser	
			435					440					445				
				gaa													1392
	Met	Gln	Ala	Glu	Glu	Tyr	Leu	Tyr	Tyr	Lys	His	Leu	Asn	Gly	Asp	Val	
		450					455					460					
				aac												taa	1440
	Pro	Tyr	Asn	Asn	Leu		He	Glu	Met	Leu		Ala	Lys	Arg	Ala		
	465					470					475					480	
1																	
		10>:	_														
		[1>;		3													
	<:21	12);	DNA														
			Homo	sap	oiens	5											
		20>;															
		21>;															
				(1	188)												
)()>;															46
				aat		-											48
		Ser	Ser	Asn		Asp	Thr	Gly	Asp		Gln	G1 u	Ser	Leu	_	His	
	1				5					10					15		0.0
				cct													96
	Gly	Leu	Thr	Pro	He	Val	Ser	Gln	Phe	Lys	Met	Val	Asn	Tyr	Ser	iyr	

[0076

			20					25					30			
gat	gaa	gat	ctg	gaa	gag	ctt	tgt	ссс	gtg	tgt	gga	gat	aaa	gtg	tct	144
Asp	Glu	Asp	Leu	Glu	Glu	Leu	Cys	Pro	Val	Cys	Gly	Asp	Lys	Val	Ser	
		35					40					45				
ggg	tac	cat	tat	ggg	ctc	ctc	acc	tgt	gaa	agc	tgc	aag	gga	ttt	ttt	192
	_		_		Leu			_		_		_				
	50					55					60					
aag		aca	gtc	caa	aat	aat	aaa	agg	tac	aca	tgt	ata	gaa	aac	cag	240
_	-				Asn				_		_					
65					70		-	_	-	75					80	
	tgc	caa	att	gac	aaa	aca	cag	aga	aag		tgt	ect	tac	tgt	cgt	288
					Lys											
	-,-			85	-,-			0	90	0				95		
+++	caa	aaa	tøt.		agt	gt.t.	gga	ate		cta	gaa	gct.	gta		4CC	336
					Ser											,,,,
THE	0111	2,5	100	ÇCu	561	, 41	4,7	105	2,0	Lea	01 u		110			
asc	റ്യാ	ator		ರರತ	gga	200	aat		+++	ಆ ರರ	cca	ato		аад	aga	384
_	_	_	_		Gly											207
дэр	ліқ		ங த	dry	dij	nı ş	120	LJS	1110	diy	110	125	:) 1	LJJ	in S	
400	200	115	o t a	224	caa	02.0		222	ge c	ctc	at c		acc	aa t	aga	432
•		-	-		Gln	_			-							434
uSh		HIG	Leu	Lys	GIII		Lys	Lys	ara	Leu		ni 5	ara	nou	GLY	
	130			400	. +	135	004	ata	a t o		140	a t a	000	tot	dao	480
					atg											400
	Lys	Leu	GIU	AId	Met	<i>S</i> er	GIII	٧dı	116		Ald	nec	LIO	ж		
145			.	1.1	150				.+.	155	ŧ o t	400	too	222	160	520
_	_		_	_	gca						_		_			528
Leu	ınr	He	Ser	_	Ala	пе	GIN	ASI	_	nis	ser	Ala	ser		GIY	
				165					170			1.1		175		C=(
					gct			_	_			_				576
Leu	Pro	ren		MIS	Ala	Ara	Leu		PTO	Inr	ASP	ıyr		Arg	ser	
			180	,				185					190			(24
					ccc											624
Pro	Phe		Thr	Ser	Pro	He		Met	lhr	Met	Pro		HIS	GLy	Ser	
		195					200					205				(* 0
					aca											672
Leu	Gln	Gly	Tyr	Gln	Thr	Tyr	Gly	His	Phe	Pro	Ser	Arg	Ala	He	Lys	
		_														5 00
					ccc											720
Ser	Glu	Tyr	Pro	Asp	Pro	Tyr	Thr	Ser	Ser		Glu	Ser	He	Met		
225					230					235					240	
					agt											768
Tyr	Ser	Tyr	Met	Asp	Ser	Tyr	Gln	Thr	Ser	Ser	Pro	Ala	Ser		Pro	
				245					250					255		
	-		_	-	ctt											816
His	Leu	He	Leu	Glu	Leu	Leu	Lys	Cys	Glu	Pro	Asp	Glu	Pro	Gln	Val	
			260					265					270			
					gcc											864
GIn	Ala	Lys	He	Met	Ala	Tyr	Leu	Gln	Gln	Glu	Gln	Ala	Asn	Arg	Ser	
		275					280					285				
aag	cac	gaa	aag	ctg	agc	acc	ttt	ggg	ctt	atg	tgc	aaa	atg	gca	gat	912

Lys	His 290	Glu	Lys	Leu	Ser	Thr 295	Phe	Gly	Leu	Met	Cys 300	Lys	Met	Ala	Asp	
caa	act	ctc	ttc	tcc	att	gtc	gag	tgg	gcc	agg	agt	agt	atc	ttc	ttc	960
Gln	Thr	Leu	Phe	Ser	He	Val	Glu	Trp	Ala	Arg	Ser	Ser	He	Phe	Phe	
305					310					315					320	
aga	gaa	ctt	aag	gtt	gat	gac	caa	atg	aag	ctg	ctt	cag	aac	tgc	tgg	1008
Arg	Glu	Leu	Lys		Asp	Asp	Gln	Met		Leu	Leu	Gln	Asn		Trp	
				325				_ 4.4	330				-4-	335		1054
			tta						_							1056
ser	GIU	Leu	Leu 340	116	Leu	asp	піЗ	345	ıyı	AIS	atn	va1	350	utz	Gly	
aag	gaa	gga	tcc	atc	ttc	ctg	gtt	act	888	caa	caa	gtg	gac	tat	tcc	1104
Lys	Glu	Gly	Ser	He	Phe	Leu	Val	Thr	Gly	Gln	Gln	Val	Asp	Tyr	Ser	
		355					360					365				
ata	ata	gca	tca	caa	gcc	gga	gcc	acc	ctc	aac	aac	ctc	atg	agt	cat	1152
He	He	Ala	Ser	Gln	Ala	Gly	Ala	Thr	Leu	Asn	Asn	Leu	Met	Ser	His	
	370					375					380					
gca	cag	gag	tta	gtg	gca	aaa	ctt	cgt	tct	ctc	cag	ttt	gat	caa	cga	1200
Ala	Gln	${\tt Glu}$	Leu	Val	Ala	Lys	Leu	Arg	Ser	Leu	Gln	Phe	Asp	${\tt GIn}$	Arg	
385					390					395					400	
gag	ttc	gta	tgt	\mathtt{ctg}	aaa	ttc	ttg	gtg	ctc	ttt	agt	tta	gat	gtc	aaa	1248
Glu	Phe	Val	Cys	Leu	Lys	Phe	Leu	Val	Leu	Phe	Ser	Leu	Asp	Val	Lys	
				405					410					415		
aac	ctt	gaa	aac	ttc	cag	ctg	gta	gaa	ggt	gtc	cag	gaa	caa	gtc	aat	1296
Asn	Leu	Glu	Asn	Phe	Gln	Leu	Val	Glu	GГу	Val	Gln	Glu	Gln	Val	Asn	
			420					425					430			
-	-	-	ctg													1344
Ala	Ala		Leu	Asp	Tyr	Thr		Cys	Asn	Tyr	Pro		Gln	Thr	Glu	
		435					440					445				1202
			cag													1392
Lys		ыу	Gln	Leu	Leu		Arg	Leu	Pro	ulu		Arg	Ala	Пе	Ser	
a t a	450	ant	ď0.0	do o	t 20	455	+ 20	tac	22.0	020	460	22 t	aaa	as t	ata	1440
			gaa Glu													1440
465	GIII	Ala	GIU	diu	470	Leu	1 91	l yı	Lys	475	LCu	ווכר.	diy	ж	480	
	tat	aat	aac	ctt		at t	gaa	ato	tto		gCC.	aaa	aga	gea		1488
			Asn												caa	1400
110	.,,	·	·	485	ĻC u	110	oru.	.100	490		1114	2,3		495		
ر د د د د	10>:	11														
	10>,															
	12>;															
			ı rul	ori pe	≅s											
	00>;			- • F \	-											
			gtggt	tgaca	aa as	gcate	ggg	g tat	cact	taca	acgo	etete	cac c	tges	gaggga	60
															ngcggc	
	-														iggaag	
tgc	- `	-		-	-		-									183
2.04	I.O.S	10														
S(4)	10>:	ئدا														

[0077]

[0078]

<:211>: 644 <:212>: DNA <:213>: Homo sapiens <:400>: 12 gaatteegge atgeetttae tteagtggat ttteggeete ageetgeaag ceaagtgtte 60 acagtgagaa aagcaagaga ataagctaat acteetgtee tgaaaaagge ageggeteet 120 tggtaaaget acteettgat egateetttg caceggattg tteaaagtgg acceeagggg 180 agaagtegga geaaagaact taccaccaag cagtecaaga ggeecagaag caaacetgga 240 ggtgagaccc aaagaaagct ggaaccatgc tgactttgta cactgtgagg acacagagtc 300 tgttcctgga aagcccagtg tcaacgcaga tgaggaagtc ggaggtcccc aaatctgccg 360 tgtatgtggg gacaaggcca ctggctatca cttcaatgtc atgacatgtg aaggatgcaa 420 gggettttte aggagggeca tgaaacgcaa egeeeggetg aggtgeeeet teeggaaggg 480 egectgegag ateaccegga agacceggeg acagtgecag geetgeegee tgegeaagtg 540 cctggagage ggcatgaaga aggagatgat catgteegae gaggeegtgg aggagaggeg 600 644 ggccttgatc aageggaaga aaagtgaacg gacageegga atte [0079] <:210>: 13 <:211>: 183 <:212>: DNA <:213>; Fugu rubripes <:400>: 13 tgtcctgtct gtggggacag ggtgtcaggg tatcactacg ggctgctcac ctgtgaaagc 60 tgcaaggget tetteaageg tteagtgeag aataacaagg attacaeetg tgcagaacaa 120 cagagetgee ceatgaacet tteacagagg aaaegttgee etttetgeeg etteeaaaag 180 183 tgc [0080] <:210>: 14 <:211>: 3243 <;212>; DNA <:213>: Homo sapiens <:220>: <:221>; CDS <;222>; (344)..(1765) <:400>: 14 geogettagt geotacatet gaettggaet gaaatatagg tgagagacaa gattgtetea 60 tatccgggga aatcataacc tatgactagg acgggaagag gaagcactgc ctttacttca 120 staggaatot oggootoago otgoaagooa agtgttoaca gtgagaaaag caagagaata 180 agetaatact cetgteetga aaaaggeage ggeteettgg taaagetact eettgatega 240 teettigeae eggattgite aaagtggaee eeaggggaga agteggagea aagaacttae 300 caccaageag tgctggeage eccetgagge caaggacage age atg aca gte ace Met Thr Val Thr agg act cac cac tto aag gag ggg too etc aga goa eet gee ata eec Arg Thr His His Phe Lys Glu Gly Ser Leu Arg Ala Pro Ala Ile Pro 5 10 15 cts cac agt gct gcg gct gag ttg gct tca aac cat cca aga ggc cca 451 Leu His Ser Ala Ala Ala Glu Leu Ala Ser Asn His Pro Arg Gly Pro 30 gaa goa aac ctg gag gtg aga ccc aaa gaa agc tgg aac cat gct gac

Glu Ala Asn Leu Glu Val Arg Pro Lys Glu Ser Trp Asn His Ala Asp

			40					45					50			
ttt	gta	cac		gag	gac	aca	gag	tct	gtt	cct	gga	aag	ccc	agt	gtc	547
Phe	Val	His	Суѕ	Glu	Asp	Thr	Glu	Ser	Val	Pro	Gly	Lys	Pro	Ser	Val	
		55					60					65				
aac	gca	gat	gag	gaa	gtc	gga	ggt	ccc	caa	atc	tgc	cst	gta	tgt	ggg	595
Asn	Ala	Asp	Glu	Glu	Val	Gly	Gly	Pro	Gln	He	Cys	Arg	Val	Cys	Gly	
	70					75					80					
gac	aag	gcc	act	ggc	tat	cac	ttc	aat	gtc	atg	aca	tgt	gaa	gga	tgc	643
Asp	Lys	Ala	Thr	Gly	Tyr	His	Phe	Asn	Val	Met	Thr	Cys	Glu	Gly	Cys	
85					90					95					100	
					agg											691
Lys	ыу	Phe	Phe		Arg	Ala	Met	Lys		Asn	Ala	Arg	Leu		tys	
				105		.			110					115		720
					gcc Al-											739
Pro	rne	arg		GIY	Ala	cys	GIU	_	шг	arg	Lys	HIL		arg	GIN	
+ 40	00 đ	don	120	odo	ota	can	224	125	cta	434	240	dde	130	224	224	707
		-	_		ctg Leu		_	_			_			_		787
CJS	din	135	C)3	пg	Leu	nı S	140	() 3	LCu	oru	JC1	145	, IC C	LJS	LJS	
gag	ato		ato	tcc	gac	gag		ata	gag	gag	agg		acc	ttø	atc	835
				_	Asp											000
J. U	150	110	icc	201	, mb	155	,,,,		Jiu	u.u	160			Dea	110	
aag		aag	aaa	agt	gaa		aca	ggg	act	cag		ctg	gga	gtg	cag	883
					Glu											003
165	0	-,-	-3-		170	0				175					180	
	ctg	aca	gag	gag	cag	cgg	atg	atg	atc		gag	ctg	atg	gac		931
			-		Gln											
				185					190					195		
cag	atg	aaa	acc	ttt	gac	act	acc	ttc	tcc	cat	ttc	aag	aat	ttc	cgg	979
Gln	Met	Lys	Thr	Phe	Asp	Thr	Thr	Phe	Ser	His	Phe	Lys	Asn	Phe	Arg	
			200					205					210			
ctg	cca	ggg	gtg	ctt	agc	agt	ggc	tgc	gag	ttg	cca	gag	tct	ctg	cag	1027
Leu	Pro	Gly	Val	Leu	Ser	Ser	Gly	Cys	Glu	Leu	Pro	Glu	Ser	Leu	Gln	
		215					220					225				
					gaa											1075
Ala	Pro	Ser	Arg	Glu	Glu	Ala	Ala	Lys	Trp	Ser	Gln	Val	Arg	Lys	Asp	
	230					235					240					
					gtc											1123
	Cys	Ser	Leu	Lys	Val	Ser	Leu	Gln	Leu	-	Gly	Glu	Asp	Gly		
245					250					255					260	
					CCC											1171
Val	lrp	Asn	lyr		Pro	Pro	Ala	ASP		GIŸ	ну	Lys	Glu		Pne	
.	_ 4 _	- 4		265					270		.		44.	275		1210
					atg Wet											1219
ser	Leu	Leu	280	nis	Met	uld	-SP	285	ær.	1111	TVI.	. ie t	290	LyS	uly	
ato	ato	3 00		acc	aaa	ot n	ato		tan	tto	300	gan		CCC	atc	1267
					Lys											1201
		295	, 110	,,,, u	2,0		300	501	.,,		3	305	204			

gag gae cag ate tee etg etg aag ggg gee get tte gag etg tgt caa	1315
Glu Asp Gln He Ser Leu Leu Lys Gly Ala Afa Phe Glu Leu Cys Gln	
310 315 320	
ctg aga ttc aac aca gtg ttc aac gcg gag act gga acc tgg gag tgt	1363
Leu Arg Phe Asn Thr Val Phe Asn Ala Glu Thr Gly Thr Trp Glu Cys	
325 330 335 340	
gge egg etg tee tae tge ttg gaa gae act gea ggt gge tte eag eaa	1411
Gly Arg Leu Ser Tyr Cys Leu Glu Asp Thr Ala Gly Gly Phe Gln Gln	
345 350 355	
ett eta etg gag ecc atg etg aaa tte eac tac atg etg aag aag etg	1459
Leu Leu Leu Glu Pro Met Leu Lys Phe His Tyr Met Leu Lys Lys Leu	
360 365 370	
cas cts cat sas sas sas tat sts cts ats cas see atc tec etc tte	1507
Gln Leu His Glu Glu Glu Tyr Val Leu Met Gln Ala Ile Ser Leu Phe	
375 380 385	
tee eea gae ege eea ggt gtg etg eag eac ege gtg gtg gae eag etg	1555
Ser Pro Asp Arg Pro Gly Val Leu Gln His Arg Val Val Asp Gln Leu	
390 395 400	
cag gag caa tte gee att act etg aag tee tac att gaa tge aat egg	1603
Gln Glu Gln Phe Ala Ile Thr Leu Lys Ser Tyr Ile Glu Cys Asn Arg	
405 410 415 420	
ecc cag cet get cat agg tte ttg tte etg aag ate atg get atg ete	1651
Pro Gln Pro Ala His Arg Phe Leu Phe Leu Lys Ile Met Ala Met Leu	
425 430 435	1600
acc gag etc ege age atc aat get eag cac acc eag egg etg etg ege	1699
Thr Glu Leu Arg Ser Ile Asn Ala Gln His Thr Gln Arg Leu Leu Arg	
440 445 450	17.47
ate dag gad ata dad ded tit get adg ded etc atg dag gag tig tid	1747
Ile Gln Asp Ile His Pro Phe Ala Thr Pro Leu Met Gln Glu Leu Phe	
455 460 465	1795
gge ate aca ggt age tga geggetgede ttgggtgada deteegagag	1190
Gly Ile Thr Gly Ser 470	
470 geagecagae ceagageeet etgageegee acteeeggge caagacagat ggacactge	c 1855
agagaccagac aatgaccatga tggactgtat acctagggaa ttaatgatagat gacagatg	
tagcatteet caggaaggae atgggtgeee eccaececca gtteagtetg tagggagt	
agecacagae tettaegtig agagtigeaet gaeetigtag teaggaeeat eagagagg	
aggitaccot ticetittaa aaggeeetgi ggtetgggga gaaateeete agateeaa	
aaagtigtcaa ggtgtggaag ggaccaagcg accaaggata ggccatctgg ggtctatgg	
cacataccca cgtttgttcg cttcctgagt cttttcattg ctacctctaa tagtcctg	
teccaettee caetegttee ectectette egagetgett tgtgggetee aggeetgta	ac 2275
teateggeag gtgeatgagt atetgtggga gteetetaga gagatgagaa geeaggag	
ctgcaccaaa tgtcagaage ttggcatgac ctcattccgg ccacatcatt ctgtgtctc	
gcatccattt gaacacatta ttaagcaccg ataataggta gcctgctgtg gggtatac	
cattgactca gatatagatc ctgagetcac agagtttata gttaaaaaaa caaacaga	
cacaaacaat ttggatcaaa aggagaaatg ataagtgaca aaagcagcac aaggaatt	
cetgtgtgga tgetgagetg tgatggeggg caetgggtae ecaagtgaag gtteeegag	
acatgagtet gtaggageaa gggcacaaac tgcagetgtg agtgcgtgtg tgtgattt;	
tgtaggtagg tetgtttgee acttgatggg geetgggttt gtteetgggg etggaatge	

gggtatgett tgtgacaagg etaegetgae aateagttaa acacacegga gaagaaceat 2815
ttaeatgeae ettatatte tgtgtacaea tetattetea aagetaaagg gtatgaaagt 2875
geetgeettg tttatageea ettgtgagta aaaattttt tgeatttea eaaattatae 2935
tttatataag geatteeaea eetaagaact agttttggga aatgtageee tgggttaat 2995
gteaaateaa ggeaaaagga attaaataat gtaettttgg etagagggg aaaetttttt 3055
ggeettttte tggggaaaat aatgtggggg tgtggaaata gaaacataeg eaageataea 3115
tattttaet aettatttta ttattateet gtataaatet gaagaeteeg gegtaagaae 3175
ataaaaatga attattaae ttggettaet tataaaatga ttgttetgta taaaagttaa 3235
aaaaaaaaa 3243
<:210>: 15
<:211>: DNA

[0081]

<:210>: 15
<:211>: 3057
<:212>: DNA
<:213>: Homo sapiens
<:220>:
<:221>: CDS
<:222>: (206)...(1579)

<:400>: 15

catateeggg gaaateataa eetatgaeta ggaegggaag aggaageact geetttaett 60 cagtgggaat eteggeetea geetgeaage caagtgttea eagtgagaaa agcaagagaa 120 taagetaata eteetgteet gaaaaaggea geggeteett ggtaaageta eteettgate 180

gatcetttge accggattgt teaaa gtg gac eee agg gga gaa gte gga gea 232 Val Asp Pro Arg Gly Glu Val Gly Ala

gtc gga ggt ccc caa atc tgc cgt gta tgt ggg gac aag gcc act ggc 424 Val Gly Gly Pro Gln Ile Cys Arg Val Cys Gly Asp Lys Ala Thr Gly 60 65 70

tat cac ttc aat gtc atg aca tgt gaa gga tgc aag ggc ttt ttc agg 472

Tyr His Phe Asn Val Met Thr Cys Glu Gly Cys Lys Gly Phe Phe Arg

75 80 85

agg god atg aaa ogo aac god ogg otg agg tgo cod tto ogg aag ggo 520
Arg Ala Met Lys Arg Ash Ala Arg Leu Arg Cys Pro Phe Arg Lys Gly
90 95 100 105

gee tge gag ate ace egg aag ace egg ega eag tge eag gee tge ege 568 Ala Cys Glu Ile Thr Arg Lys Thr Arg Arg Gln Cys Gln Ala Cys Arg 110 115 120

ctg cgc aag tgc ctg gag agc ggc atg aag aag gag atg atc atg tcc -616 Leu Arg Lys Cys Leu Glu Ser Gly Met Lys Lys Glu Met He Met Ser

135

130

125

gac	gag	gcc	gtg	gag	gag	agg	cgg	gcc	ttg	atc	aag	cgg	aag	aaa	agt	664
Asp	Glu	Ala	Val	Glu	Glu	Arg	Arg	Ala	Leu	He	Lys	Arg	Lys	Lys	Ser	
		140					145					150				
gaa	cgg	aca	ggg	act	cag	cca	ctg	gga	gtg	cag	ggg	ctg	aca	gag	gag	712
Glu	Arg	Thr	Gly	Thr	Gln	Pro	Leu	Gly	Val	Gln	Gly	Leu	Thr	Glu	Glu	
	155					160					165					
													aaa			760
GIn	Arg	Met	Met	He		Glu	Leu	Met	Asp		Gln	Met	Lys	Thr		
170					175					180					185	
-													ggg			808
Asp	Thr	Thr	Phe		His	Phe	Lys	Asn	_	Arg	Leu	Pro	Gly		Leu	
				190					195					200		057
													tcg			856
Ser	Ser	Gly		Glu	Leu	Pro	Glu		Leu	GIN	Ala	Pro	Ser 215	Arg	Glu	
daa	ant	doc	205	taa	240	cad	ato	210	222	ast	cta	tac	tet	tta	220	904
													Ser			204
OIU	HIG	220	LyS	пр	Jei	di ii	225	AL S	Lys	дэр	Leu	230	Set	Leu	LJS	
atc	tet		cag	ctø	cgg	999		gat	aac	agt	et c		aac	tac	aaa	952
													Asn)]
' aı	235	LCu	GI II	LCu	n s	240	uiu	:БР	GI J	JCI	245	117	. ພາເ	.,.	2,3	
ссс	cca	gcc	gac	agt	ggc	ggg	aaa	gag	atc	ttc	tcc	ctg	ctg	ccc	cac	1000
Pro	Pro	Ala	Asp	Ser	Gly	Gly	Lys	Glu	He	Phe	Ser	Leu	Leu	Pro	His	
250					255					260					265	
atg	gct	gac	atg	tca	acc	tac	atg	ttc	aaa	ggc	atc	atc	agc	ttt	gcc	1048
Met	Ala	Asp	Met	Ser	Thr	Tyr	Met	Phe	Lys	Gly	Пе	He	Ser	Phe	Ala	
				270					275					280		
aaa	gtc	atc	tcc	tac	ttc	agg	gac	ttg	ccc	atc	gag	gac	cag	atc	tcc	10%
Lys	Val	∏e	Ser	Tyr	Phe	Arg	Asp	Leu	Pro	He	Glu	Asp	Gln	He	Ser	
			285					290					295			
ctg	ctg	aag	888	gcc	gct	ttc	gag	ctg	tgt	caa	ctg	aga	ttc	aac	aca	1144
Leu	Leu	Lys	Gly	Ala	Ala	Phe	Glu	Leu	Cys	Gln	Leu	Arg	Phe	Asn	Thr	
		300					305					310				
gtg	ttc	aac	gcg	gag	act	gga	acc	tgg	gag	tgt	ggc	cgg	ctg	tcc	tac	1192
Val		Asn	Ala	Glu	Thr		Thr	Trp	Glu	Cys		Arg	Leu	Ser	Tyr	
	315					320					325					
													ctg			1240
	Leu	Glu	Asp	Thr		Gly	Gly	Phe	Gln		Leu	Leu	Leu	Glu		
330					335					340					345	4000
													cat			1288
Met	Leu	Lys	Phe		Tyr	Met	Leu	Lys		Leu	Gln	Leu	His		Glu	
	1.1	_4_		350				+	355	++0	too	000	da.o	360	000	1226
													gac			1336
GIU	ıyr	٧dl		J Str.	GIB	Ata	116	370	Leu	rne	ær	110	Asp 375	AUS.	710	
aat	at a	at a	365	636	odo	art a	a+ a		റാർ	cta	cad	dad		tto	acc	1384
													caa Gln	_		1704
ath	• d1	380	GIH	1113	ni 8	· u I	385	ч⊶.	GIH	Lcu	9411	390	9111		.114	
att	act		aag	tec	tac	att		tec	aat	CZZ	ccc		cct	get	cat	1432
								_					Pro			

395		400		405	
agg tto tte	g ttc ctg a	ag atc atg :	get atg etc	acc gag etc ege age	1480
Arg Phe Lei	ı Phe Leu L	ys Ile Met	Ala Met Leu	Thr Glu Leu Arg Ser	
410	4	15	420	425	
atc aat gct	cag cac a	cc cag egg	ctg ctg cgc	atc cag gac ata cac	1528
He Asn Ala	a Gln His T	hr Gln Arg l	Leu Leu Arg	He Gln Asp He His	
	430		435	440	
ccc ttt gcf	acg ccc c	to ats cas :	gag ttg ttc	ggc atc aca ggt agc	1576
Pro Phe Ala	Thr Pro L	eu Met Gln (Glu Leu Phe	Gly Ile Thr Gly Ser	
	445	Į.	450	455	
tgagcggctg	cccttgggtg	acacctccga	gaggcagcca	sacceagage cetetgagee	1636
gccactcccg	ggccaagaca	gatggacact	gccaagagcc	gacaatgccc tgctggcctg	1696
tetecetagg	gaattcctgc	tatgacaget	ggctagcatt	cctcaggaag gacatgggtg	1756
ecceccacce	ccagttcagt	ctgtagggag	tgaagccaca	gactettaeg tggagagtge	1816
actgacctgt	aggtcaggac	catcagagag	gcaaggttgc	cettteettt taaaaggeee	1876
tgtggtctgg	ggagaaatcc	ctcagatccc	actaaagtgt	caaggtgtgg aagggaccaa	1936
gcgaccaagg	ataggccatc	tggggtctat	gcccacatac	ccacgtttgt tcgcttcctg	1996
agtcttttca	ttgctacctc	taatagtcct	gtctcccact	teccaetest teccetecte	2056
ttccgagctg	ctttgtgggc	tccaggcctg	tactcatcgg	caggtgcatg agtatctgtg	2116
ggagtcctct	agagagatga	gaagccagga	ggcctgcacc	aaatgtcaga agettggcat	2176
gacctcattc	cggccacatc	attctgtgtc	tctgcatcca	tttgaacaca ttattaagca	2236
ccgataatag	gtagcctgct	gtggggtata	${\tt cagcattgac}$	teagatatag atectgaget	2296
cacagagttt	atagttaaaa	aaacaaacag	aaacacaaac	aatttggatc aaaaggagaa	2356
atgataagtg	acaaaagcag	cacaaggaat	ttccctgtgt	ggatgctgag ctgtgatggc	2416
gggcactggg	tacccaagtg	aaggttcccg	aggacatgag	tetgtaggag caagggcaca	2476
aactgcagct	gtgagtgcgt	gtgtgtgatt	tggtgtaggt	aggtetgttt gecaettgat	2536
ggggcctggg	tttgttcctg	gggctggaat	gctgggtatg	ctttgtgaca aggetacget	2596
gacaatcagt	taaacacacc	ggagaagaac	${\tt catttacatg}$	caccttatat ttctgtgtac	2656
${\tt acatctattc}$	tcaaagctaa	agggtatgaa	${\tt agtgcctgcc}$	ttgtttatag ccacttgtga	2716
gtaaaaattt	ttttgcattt	tcacaaatta	tactttatat	aaggcattee acaeetaaga	2776
actagttttg	ggaaatgtag	ccctgggttt	aatgtcaaat	caaggcaaaa ggaattaaat	2836
aatgtacttt	tggctagagg	ggtaaacttt	tttggccttt	$ttctggggaa\ aataatgtgg$	2896
gggtgtggaa	atagaaacat	acgcaagcat	a cat attttt	$actacttatt\ ttattattat$	2956
cctgtataaa	totgaagact	ccggcgtaag	aacataaaaa	$t \\ gaat tattt \ aactt \\ gctt$	3016
acttataaaa	tgattgttct	gtataaaagt	taaaaaaaaa	a	3057
			급 3 = 3	却の核内しゃプターの踊	24 組織・

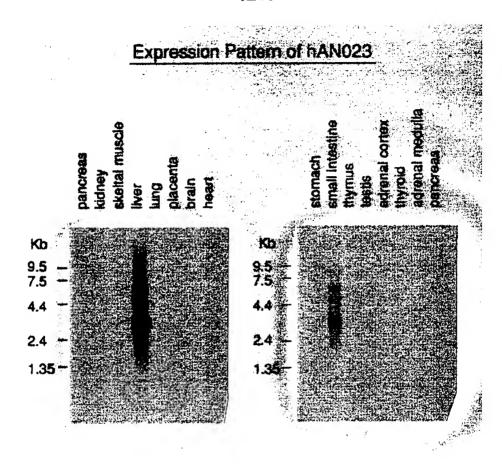
[0082]

【図面の簡単な説明】

号3記載の核内レセプターの種々組織でのmRNA発現状態を示す図である。

【図1】 ノーザンブロッティングにより分析した配列番

【図1】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. '	;	識別記号	FI	
C12Q	1/68		C 1 2 Q 1/68	A
G01N	33/53		G O 1 N 33/53	D
	33/566		33/566	
//(C12N	15/09	ZNA		
C12R	1:91)			
(C12N	1/21			
C12R	1:19)			
(C12P	21/02			
C12R	1:19)			